

光 和 書 房

新収目録

第**三**号

令和四年三月

ご挨拶

平素よりお世話になり、ありがとうございます。

コロナ禍も三年目となり、皆様方も何かと気詰まりな時間をお過ごしのことと拝察いたします。そんな中ではございますが、光和書房の新収目録第三号をここにお届けできますことは私共にとつて、この上ない喜びでございます。

日に日に眩しさを増す春光のごとく、古今の書画に触れ、少しでも心きらめく時間をお過ごしいただければ幸いです。

ご興味、ご関心のある作品がございましたらご一報くださいませ。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

令和四年三月吉日

光和書房 呉忠銘

御注文について

- ご注文並びにお問合せはEメール、FAX、ハガキ、電話にて承っております。
- 表示価格は全て消費税込みでございます。荷造送料に関しましては、実費を頂戴しております。
- 目録掲載品はほとんどが在庫一部限りでございますので、お早めにご注文をお寄せください。また、ご注文は先着順となっております、品切れの際はご容赦下さいます様お願い申し上げます。
- 代金のお支払いは銀行振り込みまたは郵便振替をご利用ください。また、誠に勝手ながらお支払いに伴うお手数料はお客様でご負担くださいます様お願い申し上げます。
- ご来店の際は、ご一報のうえお越しいただけます様お願い申し上げます。
- 官庁、学校、図書館等の場合は、ご注文の際納品に必要な書類をお連絡いただきます様お願い申し上げます。

※掲載価格は、税込みです。

※お申し込みは、先着順とさせていただきます。

光和書房(株)

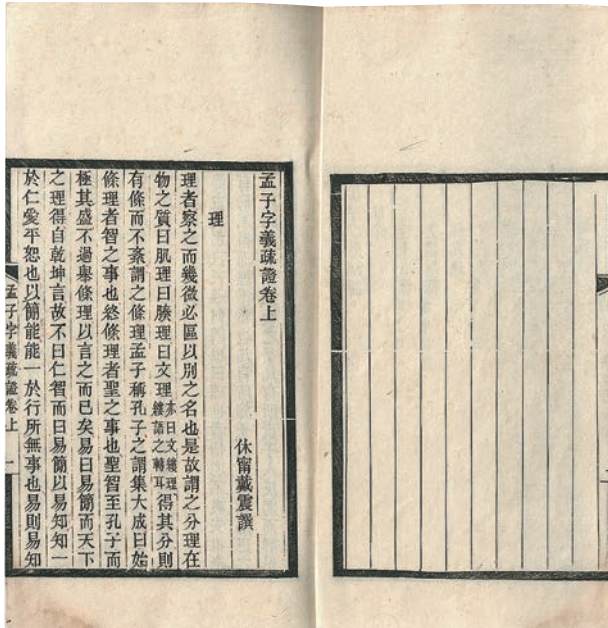
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-22 タイメイビル二階

営業時間 平日午前十時～午後七時

電話/FAX 03(5244)5670

Eメール order@kouwashobou.net

最寄り駅 地下鉄三田線・新宿線・半蔵門線「神保町駅」(出口A5・A7)より徒歩約6分
JR線「御茶ノ水駅」より徒歩約7分



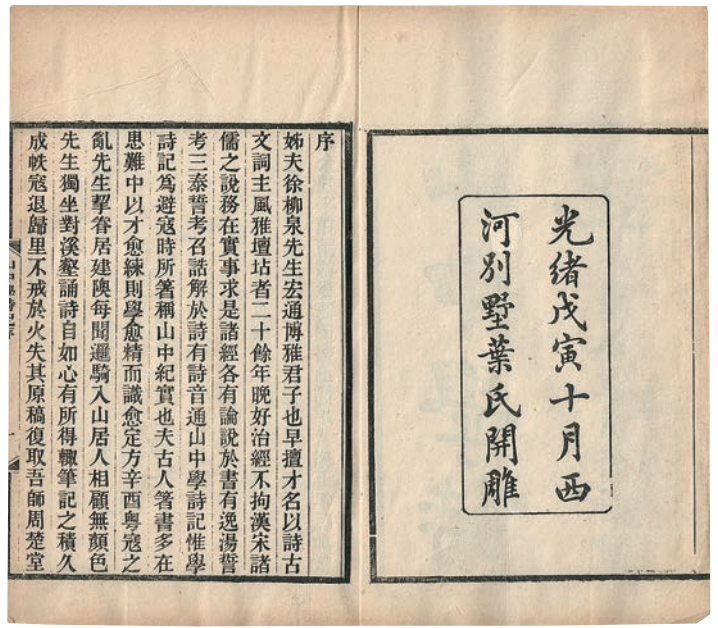
2 孟子字義疏證三卷附錄一卷

(清) 戴震 撰

民國十三年四川刊。ボールペン圈点有。

2冊

¥40,000



1 山中学詩記五卷

(清) 徐時棟 撰

光緒四年西河別墅葉氏刊。

1冊

¥25,000



四 說文目錄一卷存目一卷附說文解字詁林及纂例

(民國) 丁福保 撰

民國十三年無錫丁氏排印。

1冊

¥1,000円

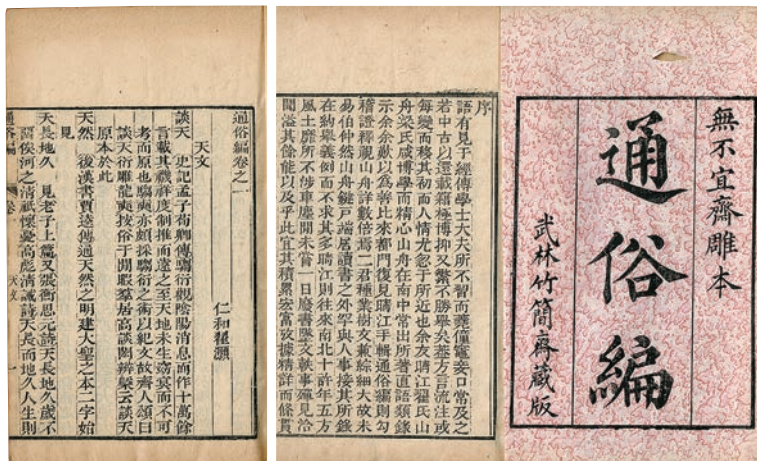


三 說文統編自序一卷音同異弁一卷統編自序一卷錢大昭撰、音同異弁(清)畢沅撰

光緒八年金峨山館刊。僅虫。

1冊

¥1,000円



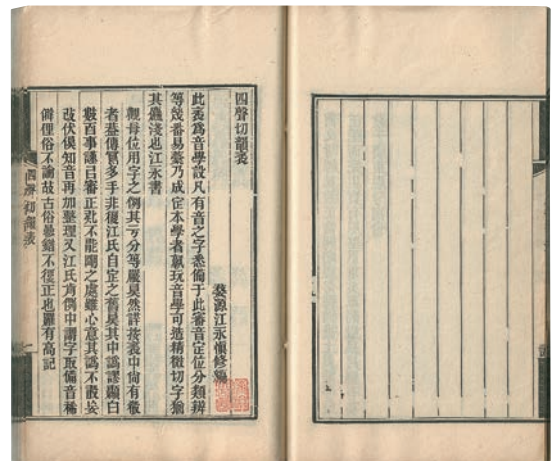
6 通俗編三十八卷

(清) 翟灝 撰

仁和翟氏無不宜齋刊、武林竹簡齋印

11冊

¥120,000



5 四聲切韻表一卷附校刊記

(清) 江永 撰

民國七年休寧趙氏刊。少虫。

1冊

¥15,000

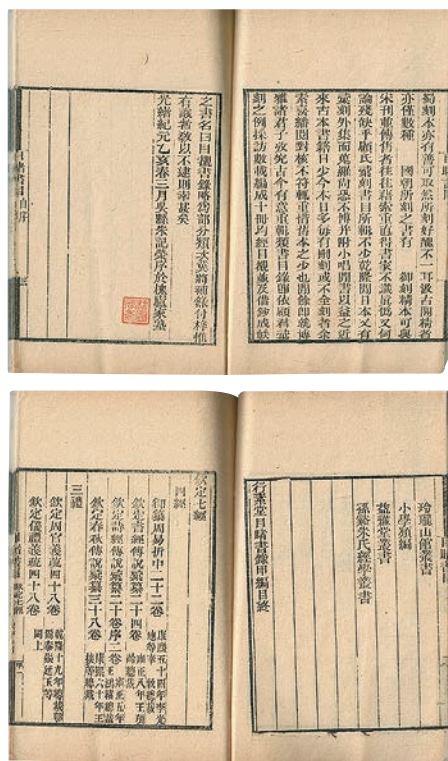
七 吳山伍公廟志六卷附溧陽縣志一卷首一卷
(清) 金文淳等 修
光緒二年浙江巡撫楊昌濬重刊。僅虫。

二冊
三〇、〇〇〇円



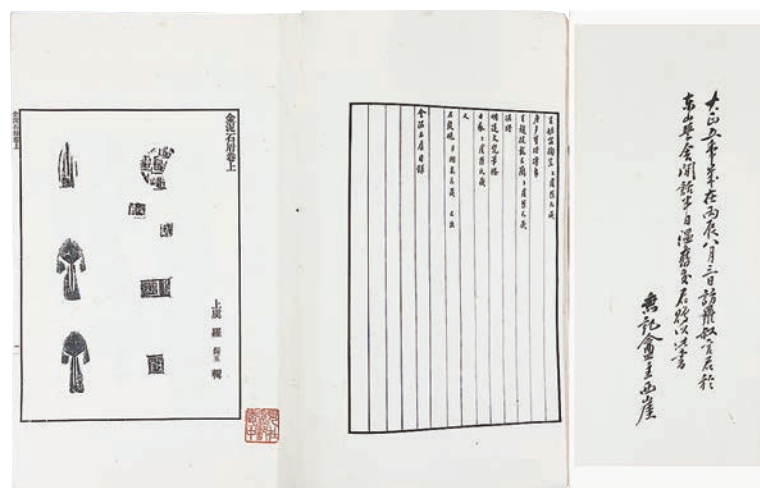
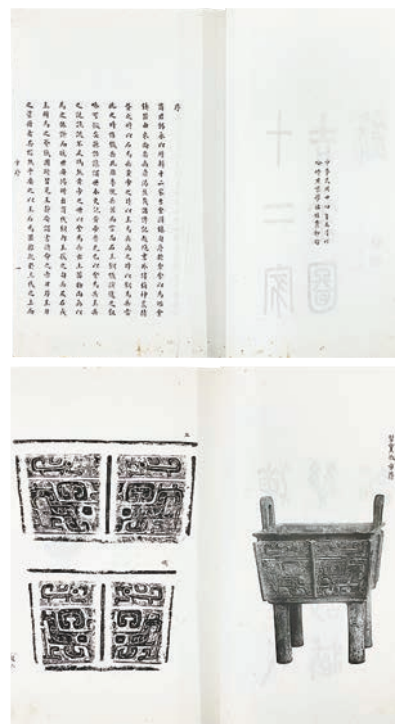
八 行素堂目録書目甲至癸編
(清) 朱記榮 編
光緒十一年吳興朱氏夫槐廬家塾刊。僅虫。

一二冊
一三〇、〇〇〇円



九 十二家吉金圖録不分卷
(民国) 商承祚 輯
民国二十四年金陵大学中国文化研究所石印。井上靖旧蔵。僅虫。

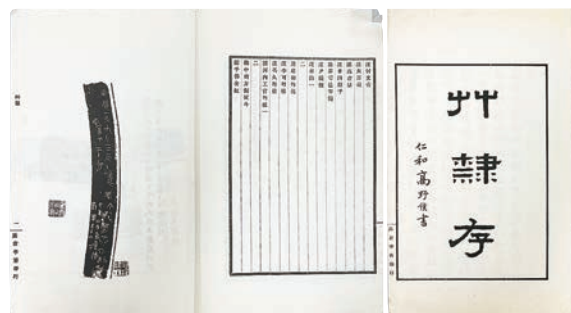
二冊
一三〇、〇〇〇円



10 金泥石屑二卷附説一卷
(清) 羅振玉 輯
1冊
¥120,000
民国五年上虞羅氏影印。羅振玉所贈、大村西崖識語。鉛筆書入れあり。



12 南陽漢画像叢存不分卷
(民国) 孫文青 輯
1冊
¥60,000
民国二十五年金陵大学中国文化研究所石印。シミ。

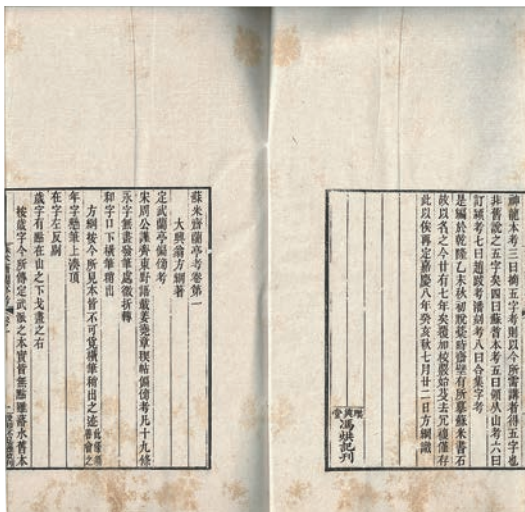


11 艸隸存六卷
(民国) 姬覺弥 輯
2冊
¥50,000
民国十年上海広倉学署石印。

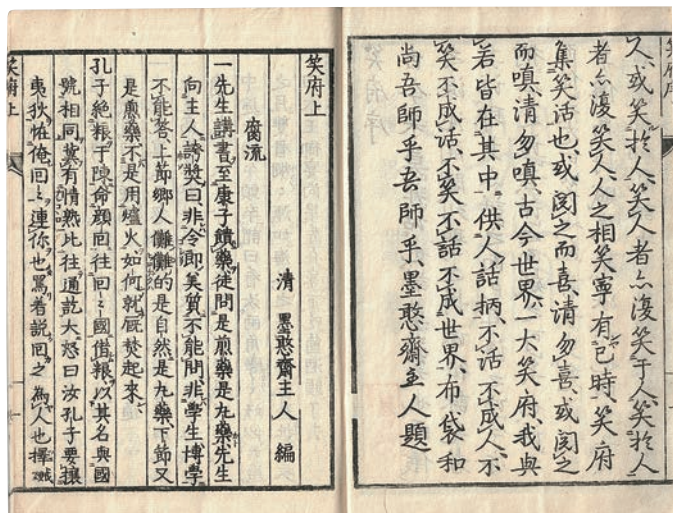
三 漢代曠博集錄二卷
(民國)王振鐸撰
民國二十四年考古學社石印。
100,000円 一冊



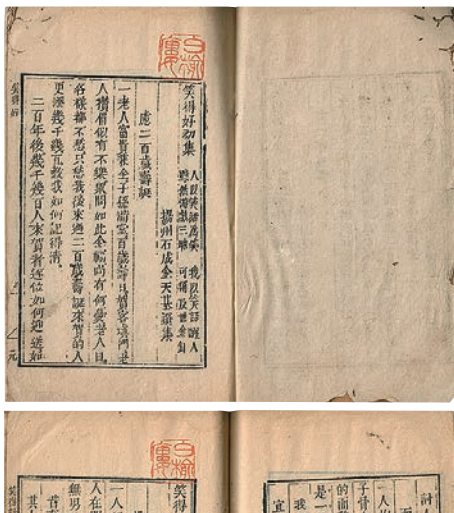
二四 蘇米齋蘭亭考八卷
(清)翁方綱撰
光緒十五年後知不足齋刊。經年ヤケ。
150,000円 四冊



二五 笑府二卷
(明)馮夢龍撰
江戶刊。
8,000円 一冊



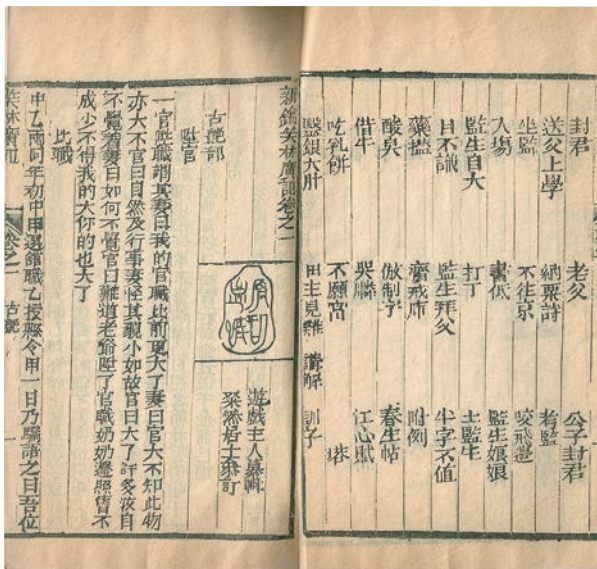
二六 笑得好初集一卷二集一卷
(清)石成金撰
清刊。
100,000円 一冊



二六 蘇老泉先生全集十六卷
(宋)蘇洵撰
文政十三年双硯堂木活字印本。少虫。
110,000円 四冊



二七 新鐫笑林店記十二卷
(清)遊戲主人
清義善堂刊。ヤケ。
60,000円 四冊





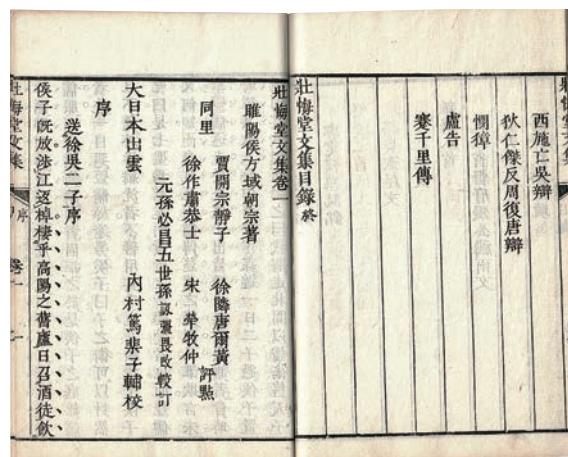
20 大雲山房文鈔二卷

(清) 惲敬 撰

明治十一年東京鈴木虎一刊。少虫。

2冊

¥15,000



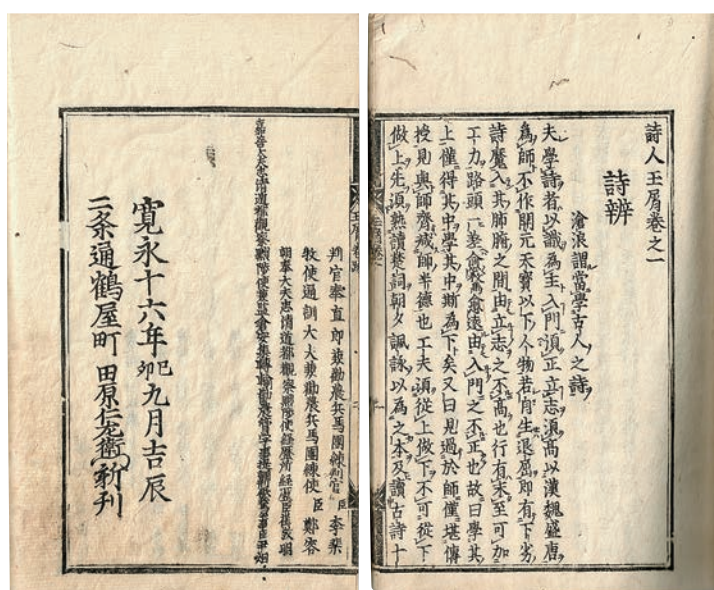
19 壯悔堂文集十一卷

(清) 侯方域 撰

萬延二年刊、明治廿五年大阪鈴木常松後刷。

10冊

¥30,000



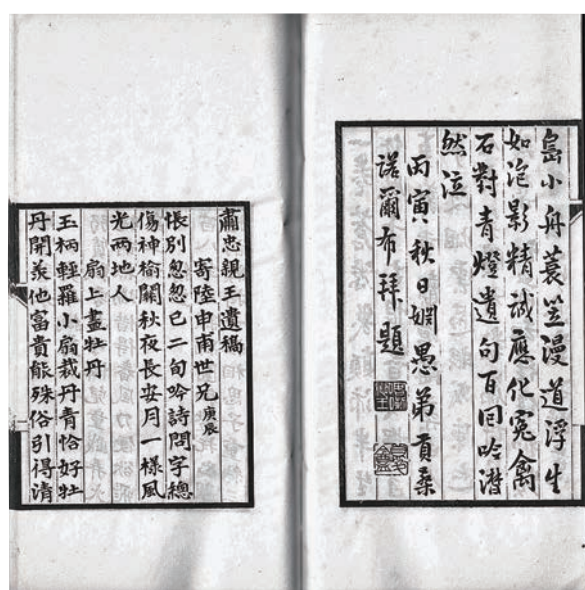
22 詩人玉屑二十一卷

(宋) 魏慶之 撰

寛永十六年京都田原仁龍衛覆朝鮮正統四年跋刊本。虫損、シミ。

10冊

¥100,000



21 肅忠親王遺稿一卷

(清) 愛新覺羅善耆 撰

民国十七年小平総治刊 (北平)。書袋付き。

1冊

¥150,000



三 拓本 大吉買山地記

マクリ、128×80 cm。ヤケ。
漢建初元年刻石。

二枚
¥100,000



23 新約全書

1冊

¥45,000

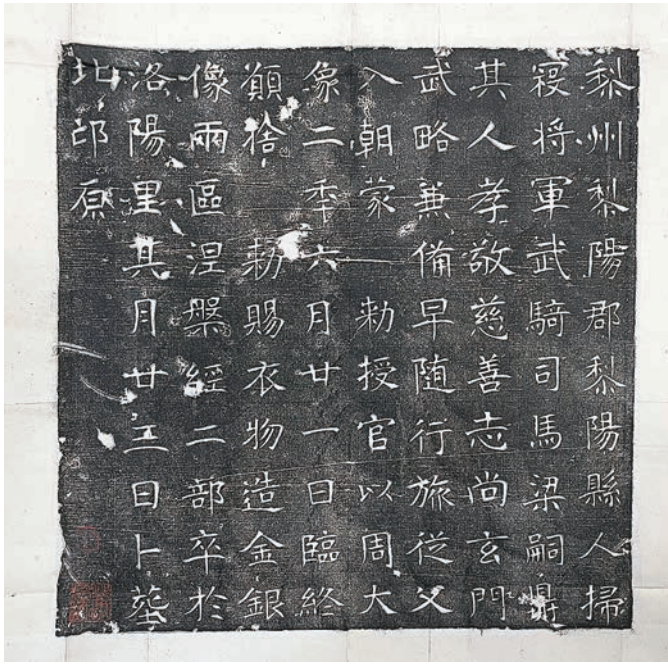
存馬太福音、提摩太后後書、提多書、腓利門書、希伯來書、雅各書、彼得前後書、猶大書。北英国聖書会社排印。

三 拓本 漢代画像磚
本紙サイズ約21×57cm。



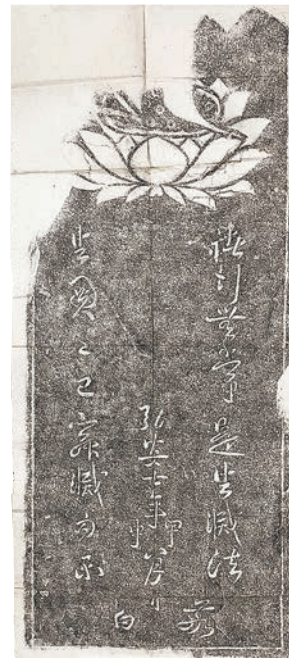
二五、〇〇〇円 一幅

三 拓本 北周大象二年梁嗣鼎墓誌銘
マクリ、34×34cm。



一〇、〇〇〇円 一枚

三 拓本 慈光寺弘安七年阿弥陀種子板碑
マクリ、44×106cm。



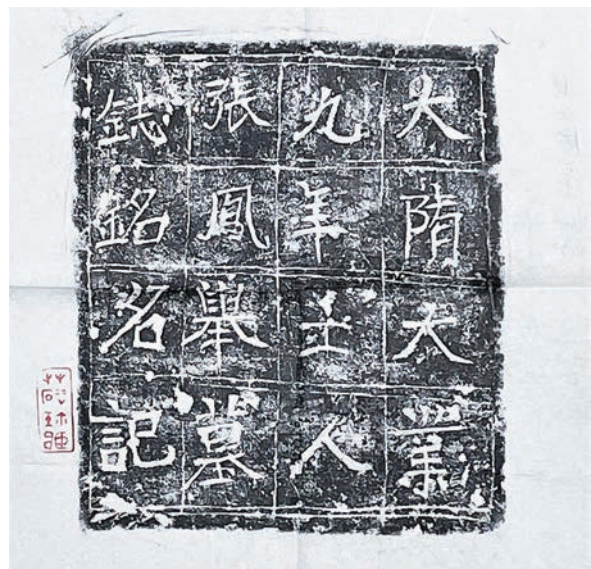
一〇、〇〇〇円 一枚

三 拓本 隋開皇三年惠奉叔墓誌銘
マクリ、62×62cm。



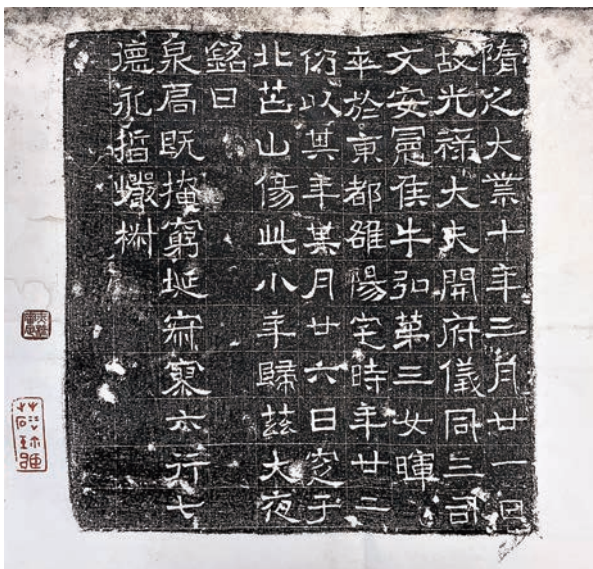
三〇、〇〇〇円 一枚

三 拓本 隋大業九年張鳳拳墓誌銘
マクリ、28×30cm。



一〇、〇〇〇円 一枚

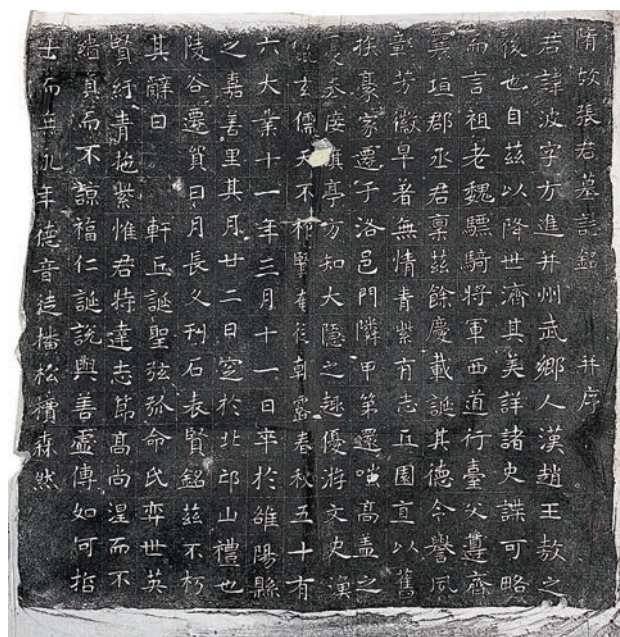
三 拓本 隋大業十年牛暉墓誌銘
マクリ、21×23cm。シミ。



一五、〇〇〇円 一枚

三 拓本 隋大業十一年張波墓誌銘
マクリ、34×34cm。イタミ。

一枚
一五、〇〇〇円



三 拓本 普陀山楊枝庵觀音碑
本紙サイズ約58×152cm。
万曆36年劉炳文立石。

一幅
二〇、〇〇〇円



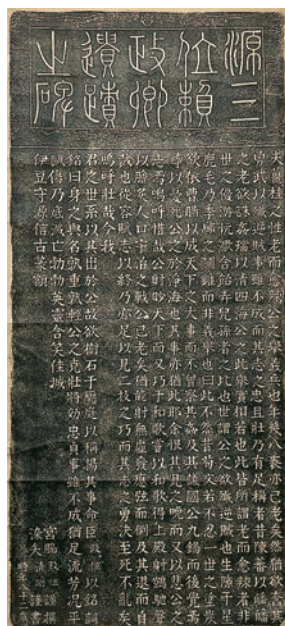
三 朱拓 多胡碑
マクリ、60×132cm。
近拓。

一枚
六〇、〇〇〇円



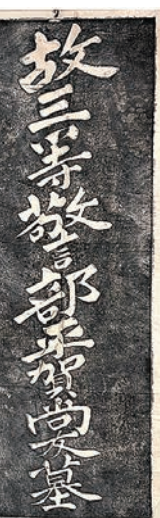
三 拓本 源三位頼政卿遺跡之碑
宮脇政恒撰文、染矢清剛書。マクリ、49×110cm。

一枚
一〇、〇〇〇円



三 拓本 韓国全羅北道南原実相寺鐘
本紙サイズ約62×125cm。
百濟史研究家・李夕湖旧蔵、韓国書家「静香道人」賛。

一幅
一五、〇〇〇円

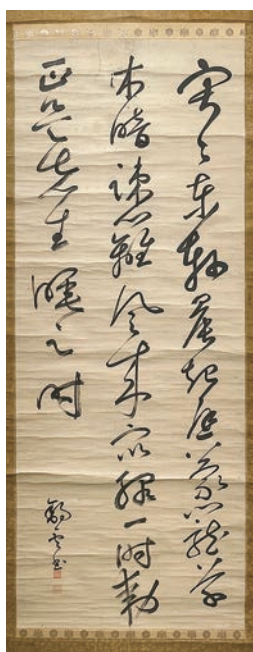


35 拓本 故三等警部平賀尚友墓碑並碑陰
マクリ、42×101cm。イタミ、ヤケ。
安場保和撰文、福岡敬堂書。

4枚
¥20,000

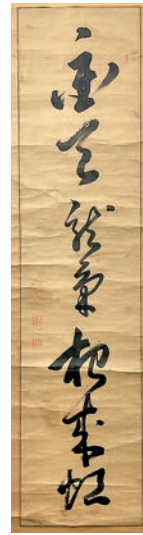
三 奥田舒雲 草書七絶
本紙サイズ約51×136cm。シミ、イタミ、表具虫損。
江戸前期の儒学者。那波活所の門人。

一幅
一〇、〇〇〇円



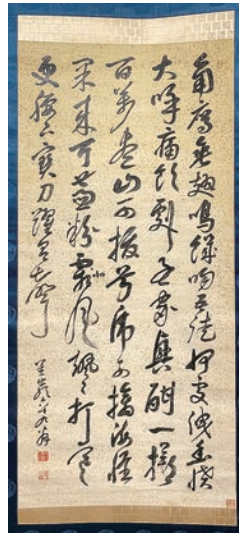
三 亀井南冥 一行書

本紙サイズ約30×130cm。シミ。
江戸時代中期・後期の儒者。但徠学派の僧大潮に儒学を、のち大坂で永富独嘯庵に医学をまなぶ。筑前福岡藩儒医にとりたてられ、天明3年甘棠館の総受持となった。朱子学派の東学問所（修猷館）と対立し、寛政異学の禁の余波をうけ、寛政4年失脚。門下に広瀬淡窓ら。



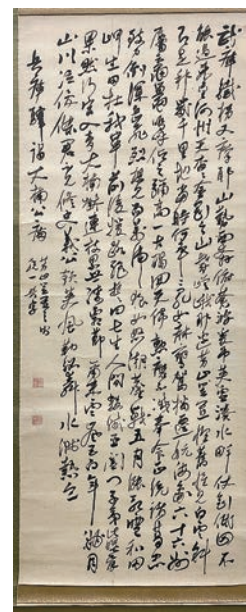
三 梁川星巖 七言律詩

江馬天江旧蔵。富岡鉄斎箱書。医師浅木直之助宛書簡付。本紙サイズ約56×124cm。ヤブレ。二〇〇,〇〇〇円
江戸後期の漢詩人。美濃の人。名は孟緯、字は公國。別号は天谷、百峰、老菴庵等。古賀精里、山本北山に学び、江戸神田お玉が池に玉池吟社を創設。その詩は唐詩の風格を有し、詩道中興の祖と呼ばれた。またいこで妻となった紅蘭も漢詩人。主著「春雷余響」、詩集「星巖集」。



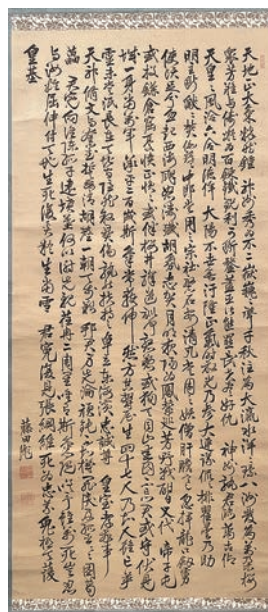
四 頼山陽 「兵庫駅謁大楠公廟」

本紙サイズ約51×135cm。シミ、表具虫損。
江戸後期の儒学者、詩人。安芸の人。名は襄、字は子成、通称は久太郎。朱子学者頼春水の子。尾藤二洲に学ぶ。1800年脱藩するが連れ戻されて幽閉され、この間史書執筆を志し、「日本外史」を起稿した。のち廢嫡となり、菅茶山の塾の後継者として招かれ、一年余滞在ののち京都で開塾。詩文書画の名が高く、多くの文人墨客と交わった。簡潔な名文と名分論的な歴史観により幕末に愛読者を得た。著書は他に「日本政記」「通議」「日本樂府」「山陽詩鈔」「山陽遺稿」など。



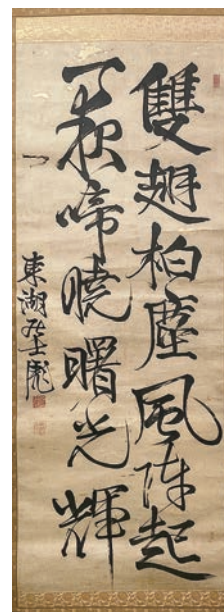
三 藤田東湖 「和文天祥正氣歌」

昭和14年看雨居士箱書。本紙サイズ約56×126cm。二〇〇,〇〇〇円
江戸末期の儒者。勤王家。水戸藩士。通称虎之助。名は彪。幽谷の子。彰考館編修から同總裁代役となる。藩主継嗣問題に斉昭を擁立して成功し、のち 斉昭を助けて、藩政改革、弘道館設立などに尽力した。幕府の忌諱にあれて幽居中で、著述に専念し、尊攘思想を鼓吹した。安政2年の江戸大地震で圧死。著「弘道館記述義」「回天詩史」など。



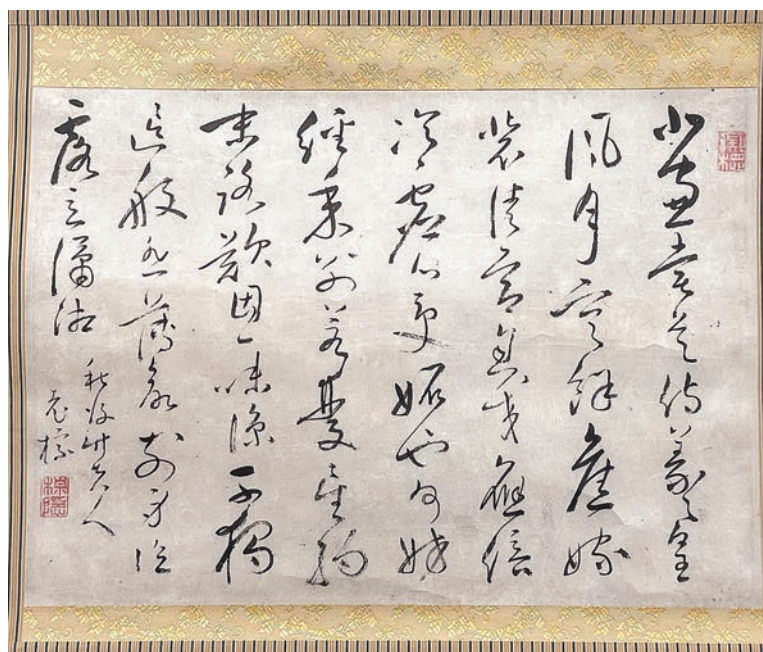
三 藤田東湖 二行書

本紙サイズ約49×131cm。虫損。
二〇〇,〇〇〇円



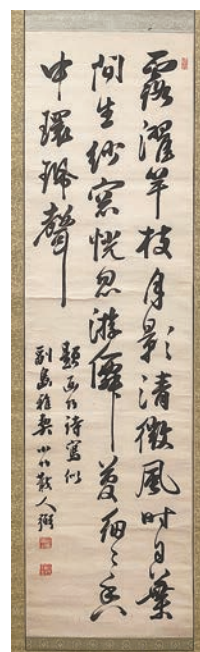
四 中島棕隱 書幅

本紙サイズ約39×28cm。ヤケ。
江戸後期の儒者。京都の人。伴蒿陰に国学を、村瀬榜亭に儒学をまなぶ。一生仕官せず、好事儒者と自称。和歌、書、狂詩、戯作にもすぐれた。名は徳規、規。字は景寛、士成。通称は文吉。別号に棕軒、因果居士、安穴先生。詩集に「鴨東四時雜詞」「金帯集」など。



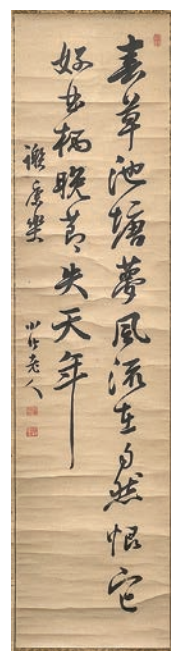
四 篠崎小竹 「題画得詩写似副島雅契」

本紙サイズ約28×130cm。虫損。
江戸時代後期の儒者。大坂の人。篠崎三島にまなび、その養子となる。江戸で尾藤二洲、古賀精里にまなび、帰坂後、家塾梅花書屋をつぐ。詩文、書にすぐれ、頼山陽らとまじわった。蔵書家としても知られた。本姓は加藤。名は弼。字は承綱。通称は長左衛門。別号に畏堂、南豊。著作に「小竹斎文稿」など。



四 篠崎小竹 「謝康樂」

本紙サイズ約29×125cm。ヤケ。



三、〇〇〇円 一幅

四 平田玉蘊 梅妻鶴子図

本紙サイズ約44×128cm。ヤケ。

江戸時代後期の画家。備後尾道の豪商福岡屋の次女。福原五岳、八田古秀にまなぶ。また詩歌をこのみ、頼山陽らと親交があった。尾道市福善寺本堂の襖絵「雪景松竹梅」などの作品がある。



四、〇〇〇円 一幅

四 玉椿拳石 墨筆山水

本紙サイズ約39×107cm。箱書。
江戸後期漆工。玉椿象谷の子。



三、〇〇〇円 一幅

四 谷文晁 花鳥対幅

本紙サイズ約35×113cm。絹本、汚れ。

江戸時代後期の南画家。田安家の家臣谷麓谷の子。名は文五郎、文伍。号は文朝、文晁。写山楼ほか。初め狩野派の加藤文麗、南蘋派の渡辺玄対などに絵を学ぶ。宋、元、明、清の絵画や西洋画の研究のうゑに土佐派、琳派、円山四条派などの画法をも摂取して幅広い画業を示し、当時江戸第一の大家とされた。松平定信の保護を受け『集古十種』の編集や『公余探勝図巻』の制作にあたった。門下に渡辺崋山、立原杏所、高久靄厓（たかくあいがい）がいる。



二幅

四 松村景文 淡彩山水

本紙サイズ約41×92cm。ヤケ。

江戸後期の画家。通称要人、字は士藻、号は華溪。京都四条に住し、妙法院宮の近侍を勤めた。画を兄の松村月溪に学び、その画風をさらに洗練させ、優麗で潇洒な花鳥画を多数描いた。その作品は19世紀の京都市民に愛好され、兄亡き後の四条派の興隆と発展に大いに貢献した。



五、〇〇〇円 一幅

五 山本梅逸 水墨寒林山水図

本紙サイズ約28×107cm。大正15年石河有鄰箱書。ヤケ、イタミ。

江戸後期の南画家。名は親亮、字は明卿。梅逸は号、ほかに玉禅居士、梅華主人など。名古屋の彫刻師の家に生まれ、はじめ山田宮常、張月樵らに絵を学び、豪商神谷天遊の庇護を受けて同家所蔵の古画の模写をしながら研鑽をつむ。21歳で同門の中林竹洞と共に上京、京都を本拠として各地を遊歴、画名を高めた。安政1（1854）年名古屋に帰り、藩の御絵師格となつて士分に取立てられた。



三、〇〇〇円 一幅

五 貫名松翁 春景山水図

本紙サイズ約30×136cm。ヤケ。

江戸時代後期の儒者、書家、画家。文人画を鉄翁祖門にまなび、書は空海の影響をうけ、幕末の三筆の一人といわれた。儒学は中井竹山に師事し、京都で須静塾を開いた。阿波出身。本姓は吉井。名は苞。字は子善、君茂。別号に海客、松翁など。



二五、〇〇〇円 一幅

五 村田香谷 歳寒図

本紙サイズ約34×141cm。虫損。

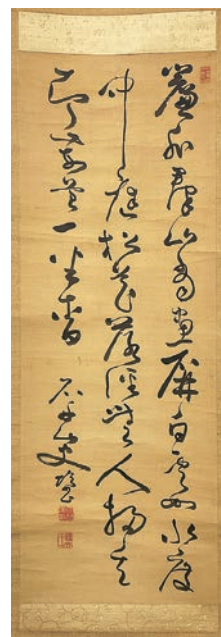
明治時代の日本画家。文人画家村田東圃の子。貫名海屋に師事。のち長崎で鉄翁祖門にまなび、清にも3度わたった。晩年は大阪に住む。高橋草坪の「集古名公画式」を補訂・刊行。筑前出身。名は淑。別号に蘭雪、適圃。



一〇、〇〇〇円 一幅

三 大竹蔭塘 草書幅

本紙サイズ約33×89cm。絹本、ヤケ。
江戸時代後期の書家。享和元年生まれ。朝川善庵に儒学を、巻菱湖に書道を学んだ。下野出身。名は培。字は達夫。別号に心静堂など。



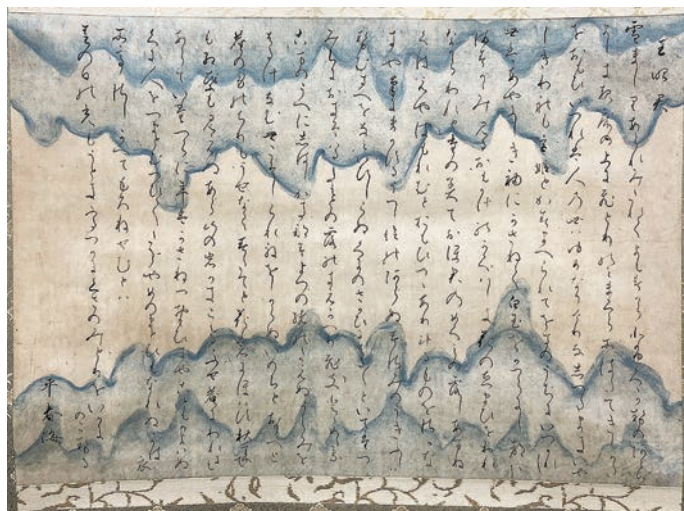
五 道本憲寿 「心禁酒日札」

本紙サイズ約26×97cm。
江戸期の真言宗の僧。名は憲寿。字は虎溪。楽々庵。安忍子。不可得等の号がある。京都の人、洛東六波羅密寺の住僧。初め智積院の浩然について研尋し詩書をよくしたが殊に渾厚の書風は時人に迎えられた。後に、10年間佐渡の蓮華峰寺、江戸浅草・石清水八幡宮別当大護院住職となった。

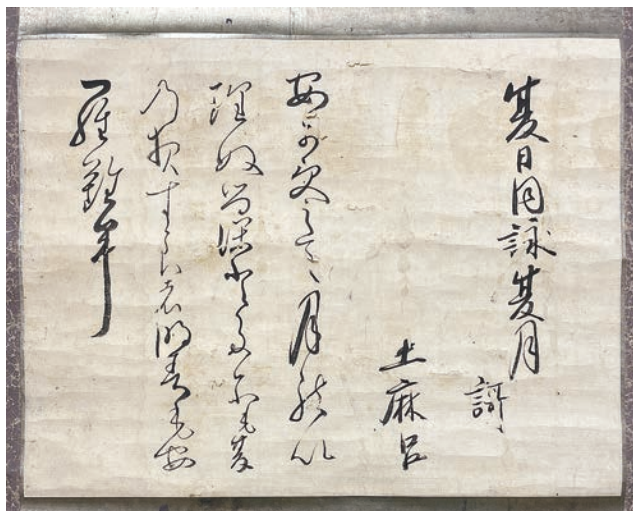


五七 吉嗣拝山 淡彩秋景山水

大正6年箱書。本紙サイズ約42×125cm。絹本。
幕末・明治期の南画家。中西耕石に文人画をまなぶ。地震で右手をうしない、左手拝山と称された。明治10年ごろ清にわたり研究。山水・花鳥画を得意とし、とくに芦雁図にすぐれた。筑前出身。名は達。字は士辞。別号に独掌庵。



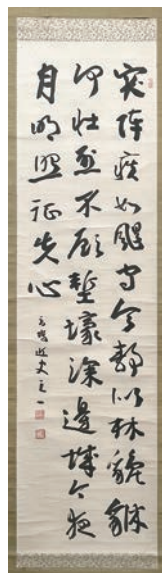
55 村田春海 かな「王昭君」 1幅
本紙サイズ約47×34cm。
江戸中・後期の歌人、国学者。通称平四郎。号は琴後翁、織錦斎。家は江戸の富商。兄の春郷若死後、家業を継ぐ。遊興を好み、十八大通の一人に数えられたが、破産して零落。賀茂真淵門下で歌・文に長じ、加藤千蔭とともに県門の双壁と称せられる。仮名遣いの研究にも業績をあげた。また『新撰字鏡』を発見・紹介したことで知られる。門下に岸本由豆流（ゆずる）、清水浜臣ら、主著に家集『琴後集』、『仮字大意抄』『歌がたり』などがある。



56 栗田土満 和歌「夏日同詠夏月」 1幅
本紙サイズ約36×28cm。虫損、シミ。
江戸時代中期・後期の歌人、国学者。遠江平尾村の平尾八幡宮神職。賀茂真淵、本居宣長にまなぶ。万葉調の歌人として知られ、国学をおしえた。文化8年7月8日死去。75歳。通称は民部。号は岡廼舎、冬雁。著作に「神代紀葦牙」、歌集に「岡屋歌集」など。

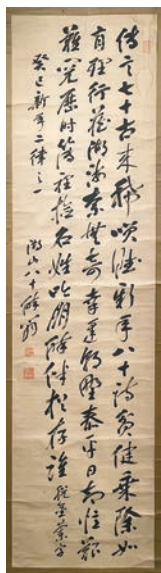
五 辻香塲 書幅

本紙サイズ約38×141cm。シミ。
京都出身、字は順宣、号は維玉、号を香塲、致堂、素行庵など。親戚に当る巖谷一六の家に寄寓して漢学・書道を学び、一時官界や実業界に身を置くも直ぐに辞め、詩・書・画の道に専念。一六の女婿としてその書風を守った。

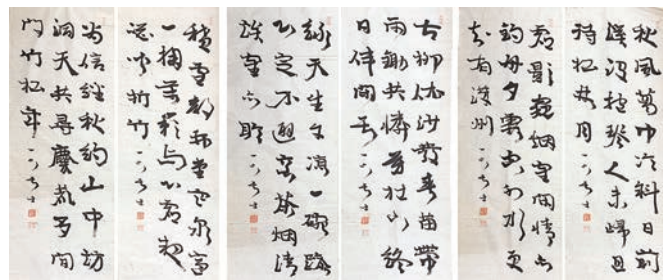


六 小野湖山 「癸巳新年二律之一」

本紙サイズ約45×175cm。シミ、ヤケ。
江戸後期から明治時代の儒者・漢詩人。近江の人。本姓、横山。名は巻。三河吉田藩の儒官。維新後、明治政府に出仕、のち辞して詩作に専念。詩集「湖山楼詩鈔」など。

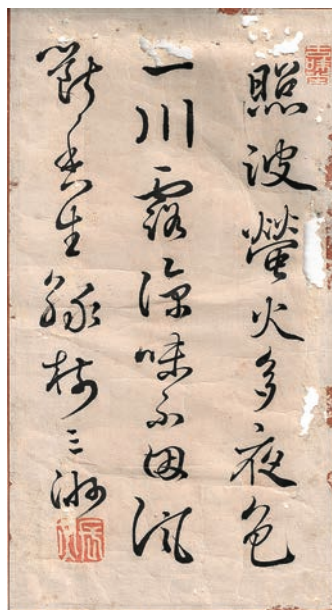


58 巖谷一六 五言絶句六首 6枚
マクリ、52×136cm。シミ。
幕末・明治の書家。滋賀県生。名は修、字は誠卿、別号に古梅・金粟道人等。初め中沢雪城に学ぶが、楊守敬の影響を受け、日下部鳴鶴らと共に魏・晋・唐の書法を究める。その書は精妙を極め、一派を成す。



六三 長三洲 五絶詩箋

一枚
14×24cm。虫損。
10,000円
幕末・明治期の漢学者、書家。豊後国の人。本姓は長谷。名は英。字は世章。通称富太郎。長梅外の長男。広瀬淡窓に学び、広瀬旭社の大坂の塾の都講となり、のち尊王運動に奔走。また書に巧みで、顔真卿の書風を慕う。詩は淡雅で、淡窓の衣鉢を継ぐとされる。



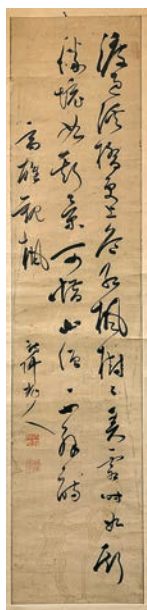
三 江馬天江・加藤半溪・浅井柳塘・天野方壺ら 合作 四君子画賛

一幅
本紙サイズ約47×168cm
150,000円
江馬天江・幕末明治期の医師、儒者。淡海槐堂の弟。江馬榴園の養子。緒方洪庵らに師事し、詩文を梁川星巖にまなぶ。明治2年太政官史官を辞職、京都で私塾をひらいた。近江出身。本姓は下坂。名は聖欽。字は永嗣。通称は俊吉。著作に「賞心贅録」など。浅井柳塘・明治時代の日本画家。百々広年、谷口露山に文人画を、のち長崎で木下逸雲、鉄翁祖門、清の徐雨亭についで山水画をまなぶ。明治13年から京都府画学校につとめた。名は龍。字は子祥。別号に小白、白山人、拝竹道人など。



三 大窪詩仏 「高雄観風」

一幅
本紙サイズ約28×135cm。シミ、少虫。
10,000円
江戸時代後期の漢詩人。江戸で山本北山、市河寛斎に師事。のち柏木如亭と二瘦詩社をおこす。文化3年神田に詩聖堂をひらき、菊池五山とともに江戸詩壇の中心となった。常陸出身。名は行。字は天民。通称は柳太郎。別号に瘦梅、江山翁。



六 亀田綾瀬 扇面書

一幅
本紙サイズ約45×17cm。シミ、ヤケ。
15,000円
江戸時代後期の儒者。亀田鵬斎の子。父の学をうけ、15歳のころから父にかわって旗本などに講義する。文政のはじめ下総関宿藩につかえ、藩校教諭館の儒官となった。名は長梓。字は木王。通称は三蔵。別号に字経堂。



六 高橋泥舟 書幅

一幅
本紙サイズ約30×130cm。ヤケ、掛緒切れ。
10,000円
江戸時代末期の幕臣で槍術家。山岡正業の次男。通称「精一」。高橋家の養嗣子となった。文久2年講武所師範役、翌年新徴組を統率、のち遊撃、精銳両隊を統率し、恭順派に加わって徳川慶喜を護衛した。山岡鉄舟の義兄にあたり、勝海舟とともに幕末三舟の一人。



五 高野長英 墨竹図

一幅
本紙サイズ約47×85cm。イタミ。
30,000円
江戸時代末期の蘭方医、兵学者。水沢藩士後藤実慶の子。外祖父高野玄斎の養子となり、江戸で蘭方医術を学んだ。次いで文政8年長崎におもむき、P・シーボルトに師事。天保年間、渡辺華山らと尚蘭会を結成して海外事情の研究を広め、モリソン号事件に際しては「夢物語」を書いて鎖国の不可を主張、蜜社の獄に連座し、終生入牢を申渡された。弘化1年脱牢、宇和島、薩摩など開明的諸藩の庇護を受けて蘭学を講述しながら、「兵制全書」など翻訳書を刊行。江戸に帰来、隠れ住んだが幕吏に探知され自殺。



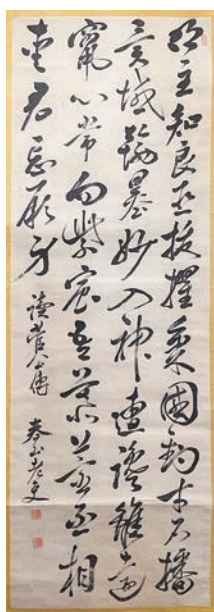
五 高橋泥舟 短冊

一枚
10,000円



六 小山春山 「読菅公伝」

一幅
本紙サイズ約44×134cm。ヤケ。
10,000円
幕末の尊攘運動家。小山馨三郎の父。江戸で尾台榕堂に医学をまなぶ。水戸藩士と交遊し、藤田東湖、大橋訥庵らとも親交があった。文久2年の坂下門外の変に連座して入獄。のち天狗党の乱にも関与して再入獄。下野(しもつけ)出身。本姓は塚田。名は朝弘。字は穀卿。通称は直三郎、鼎吉。



六 大須賀筠軒 布袋和尚図

本紙サイズ約33×130cm。ヤケ。
幕末・明治期の漢学者。神林復所の次男。昌平黌にまなび、安積良斎に師事。帰郷後、陸奥平藩校佑賢堂の頭取となる。維新後は福島師範の教師、二高の教授などをつとめる。詩文をよくした。名は履。字は子泰。通称は次郎。別号に陽渚舟門。



七 瀧和亭 自画賛「客中有感」

本紙サイズ約29×104cm。シミ。
明治期の日本画家。はじめ大岡雲峰に、のち長崎で鉄翁祖門にまなぶ。明治6年ウィーン万国博、26年シカゴ万国博などに出品して受賞。花鳥画を得意とし、宮内省、外務省の絵画御用をつとめ、帝室技芸員となった。江戸出身。本姓は滝宮。名は謙。字は子直。別号に蘭田。



七 野村文挙 松竹梅鶴亀図

本紙サイズ約50×114cm。絹本、共箱。
明治時代の日本画家。塩川文麟、森寛斎らにまなび、山水画を得意とした。京都府画学校や学習院でおしえ、のち日本画会の結成に参加した。京都出身。字は子融。号は石泉。



三 松本仙挙 桃之図

本紙サイズ約33×34cm。絹本、掛軸切れ、軸頭片方欠。
明治期の日本画家。明治13年東宇和郡中筋村生まれ。名は政興。京都市立美術工芸学校絵画科に入学し、日本画の教授であった山元春挙に学び、同校卒業後も春挙に師事して師から「仙挙」の号を受けた。明治40年には結婚し帰郷して教鞭をとっていたが、大正4年に再び京都に出て画業に専念、その後は文展・帝展に出品した。



三 山本龍洞 竹林七賢図

本紙サイズ約35×114cm。絹本、表具イタミ、軸頭片方欠。
明治期の浮世絵師、日本画家。山本隆生及び河鍋曉斎の門人。字は尚親。名は鯉。通称は浪江。白石山人、葵斎、龍洞、龍東、竜洞と号す。信州飯田藩儒者淵井天龍の子。土佐派の山本魚王の門に入り、後北宗派を学び、更に南宗派を研究。鳥花を能くし、仏画を得意とする。



五 佐竹永邨 白鷺之図

本紙サイズ約51×128cm。シミ。
明治・大正期の日本画家。蒲生羅漢、佐竹永海に師事。永海の次女と結婚し、佐竹姓を名のる。明治10年内国勸業博覧会に「山水」を出品。日本美術協会委員、日本画会委員、正派同志会評議員などを務めた。陸奥白河出身。本名は信。字は千畝。



五 鷺見春鄰 「雪中椿狸」

本紙サイズ約41×115cm。絹本。
明治・大正期の日本画家。鷺見春岳の三男。名は広治。はじめ父について四条派を学び、さらに京都に出て菊池芳文に学んだ。のちに東京の本郷区湯島に住んだが、その後名古屋に帰り画を業とした。狸、虎などの動物の写生を得意とした。



七 広瀬東畝 鴛鴦図

本紙サイズ約50×138cm。絹本、シミ。
明治・大正期の日本画家。はじめ天野瘦石に、のち荒木寛畝に師事、25歳ごろから文展、帝展などに出品。東京高工、東京女高師の教授をつとめた。高知県出身。名は清。字は公美。



七 山内多門 山水図

本紙サイズ約32×131cm。シミ。
明治・大正期の日本画家。明治32年上京して橋本雅邦の門に入り、のち川合玉堂に師事。40年第1回文展で「驟雨」が3等賞となり注目される。新派の国画玉成会に属し、巽画会審査員も務める。大正8年には第1回帝展で「天竜四季」が最高賞を受け、9年帝展審査員。



六 山内多門 墨筆葡萄図

本紙サイズ約32×65cm。
10,000円 一幅



五 山内多門画・王一亭賛 達磨図

本紙サイズ約32×130cm。シミ。
100,000円 一幅
中国の実業家、書画家。浙江省生れ。名は震、字は一亭。白竜山人と号す。上海実業界の実力者で、孫文政府の農商務省長官に就任、文化事業にも関係した。関東大震災の救援活動でも知られる。文人としての素養も深く、揚州派の流れをくむ文人画で、呉昌碩とともに国画界に重きをなした。



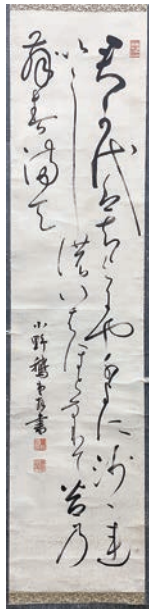
八 金子米軒 疎林晚靄

本紙サイズ約33×136cm。共箱。
10,000円
明治・大正期の南画家。埼玉生。小室翠雲に師事。



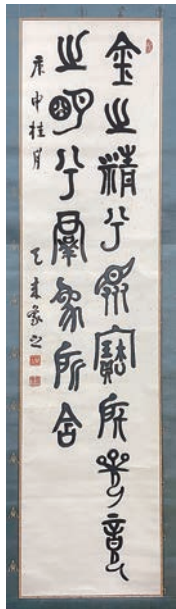
二 小野鷺堂 仮名「君の代」

本紙サイズ約32×134cm。シミ、表具イタミ。
10,000円 一幅
明治・大正期のかの書家。本名かんの助。号は鷺堂とも書く。15歳で上京、大蔵省書記をつとめ、成瀬大域について漢学、書道を学ぶ。書はかなに力を注ぎ、鷺堂流を完成。東宮職御用係、女子学習院教授をつとめ、鷺堂塾（斯華会）を開き、和様書道の振興に尽した。中村春堂ほか大正、昭和のかの書道界に多くの門人を送った。



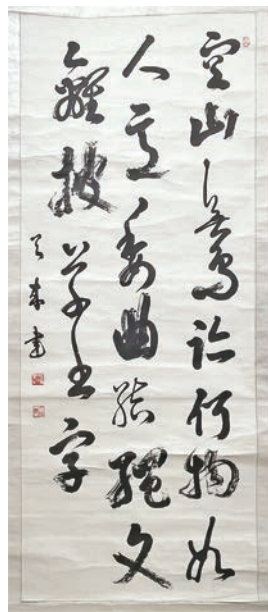
三 比田井天来 金文「金之精兮眾寶所參 鏡之明兮群象所含」

昭和60年池田龍仙箱書。本紙サイズ約32×137cm。シミ。
10,000円 一幅
名は象之、通称を鴻、字は子漸、号は天来。二松学舎を卒業し日下部鳴鶴に書を学んだ。東京高等師範学校その他に奉職、また文部省習字科教員検定試験委員をつとめた。独特風雅な書風をもつて知られ、また碑版、法帖に対する造詣も深く、臨書にすぐれた。またみずから書学院を創立し、法帖類の出版に尽力するなど書道界に貢献した。1937年帝国芸術院会員。



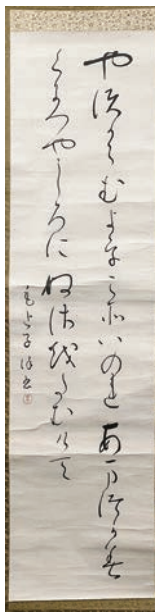
三 比田井天来 顧況『石上藤』詩

大正18年関西書道大会出品。本紙サイズ約61×152cm。シミ。
10,000円 一幅



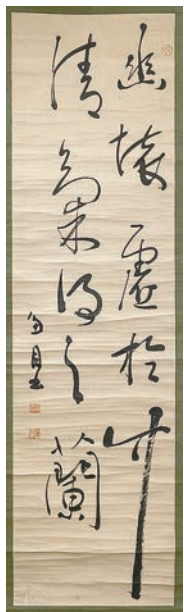
四 比田井小琴 和歌

本紙サイズ約34×136cm。シミ。
50,000円 一幅
比田井天来の妻。



五 桑原翠邦 二行書

本紙サイズ約32×125cm。ヤケ。
10,000円 一幅
北海道帯広市出身。大正10年、札幌鉄道局教習所に入學。在學中に大塚鶴洞に書を学ぶ。昭和4年、現代書の父といわれた比田井天来との知遇を得、同7年に上京、書学院教授を務めた。同13年、天来の命を受け北京に渡り、3年以上に渡り中国各地で書の指導にあたった。同19年には、大日本書道院、毎日書道展等の審査員、理事を歴任。同25年から20年間に渡り全日本書芸文化院会長を務め、同32年に第一回書宗院展を開催した。



八六 高田畀雲 墨竹図

本紙サイズ約30×132cm。
明治・大正期の南画家。「十畝画選」を編著。

一五、〇〇〇円 一幅



八七 松本楓湖 花鳥白衣観音図

本紙サイズ約30×122cm。折れ目。
明治・大正期の日本画家。沖一峨、佐竹永海、菊池谷斎にまなび、歴史画や挿絵をかいた。日本美術院創設にくわわり、文展審査員、帝国美術院会員となる。安雅堂画塾をひらき、今村紫紅、速水御舟らを育てた。常陸出身。本名は敬忠。別号に洋峨、永峨。

四、〇〇〇円 三幅



八八 近藤翠石 淡彩馬図

本紙サイズ約32×128cm。ヤケ。
明治・大正期の日本画家。名は赤彦。藤田臺石・森琴石に南宗画を学ぶ。

四、〇〇〇円 一幅



八九 小室翠雲 蜘蛛図

本紙サイズ約28×129cm。
明治から昭和前期にかけての日本画家。名は貞次郎。群馬県出身。南画を田崎草雲に学ぶ。日本南画院を創立して、南画の伝統維持に尽力。文展審査員、帝国芸術院会員。

一〇、〇〇〇円 一幅



九〇 松林桂月 墨竹図

昭和55年小林草月箱書。本紙サイズ約34×138cm。シミ、表具虫損。
明治から昭和にかけての代表的南画家。山口県生れ。本名篤。野口幽谷に師事して文人画を学ぶ。初期文展に出品して認められ、小室翠雲らと文人画の正統を継ぐ作家として活躍。第2次大戦後は日展日本画の長老として重きをなした。

三、〇〇〇円 一幅



九一 佐竹永陵 淡彩山水高士図

本紙サイズ約42×123cm。絹本、共箱。
明治から昭和時代前期にかけての日本画家。佐竹永湖に師事し、その養子となる。日本美術協会、日本画会、文展などに出品して受賞。明治39年日本南宗画会を松林桂月らと結成。谷文晁の鑑定では第一人者といわれる。東京出身。旧姓は黒田。本名は銀十郎。

六、〇〇〇円 一幅



九二 朱北樵 画幅

額装、65×53。シミ。
明治から昭和前期にかけての南画家。本名は松田茂。東京美術学校彫刻科卒。明治39年、清へ渡り西江総督の端方を頼り書の大家である李瑞清の教えを受けるとともに、南船北馬して南画の研究に没頭した。中国で妻を娶り、帰国後は八面六臂の活動を展開、「今鉄斎」の異名をとった。

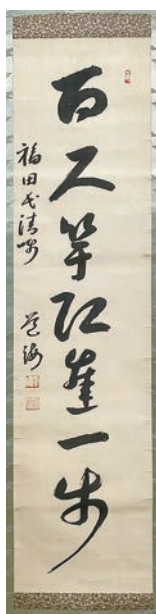
四、〇〇〇円 一面



九三 伊藤道海 「百尺竿頭進一步」

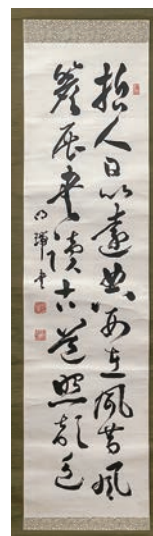
本紙サイズ約34×144cm。絹本。
明治・大正期の僧侶。元曹洞宗管長、総持寺貫首。

一〇、〇〇〇円 一幅



六 伊藤明瑞 二行書

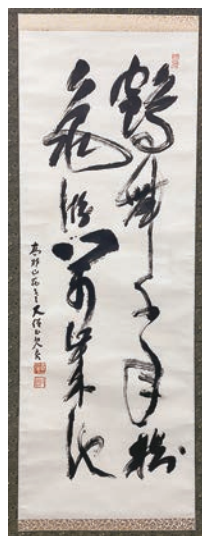
本紙サイズ約34×132cm。
明治・大正期の書家。奈良県生。本名は宮本正雄。明治の神童書家。幼少の頃より書を能くし、5才にして明治天皇の御前揮毫を務める。明石に住した。



95 新井石禅 扇面
マクリ、43×12cm。シミ。
明治・大正期の僧。神奈川之最乗寺住職などをへて明治22年母校曹洞宗大学林（現駒沢大）学監兼教授、大正9年総持寺貫主。中国、アメリカなどで布教につくした。陸奥梁川出身。俗名は石井仙太郎。号は穆英。著作に「曹洞宗大綱」「解脱と人生」など。

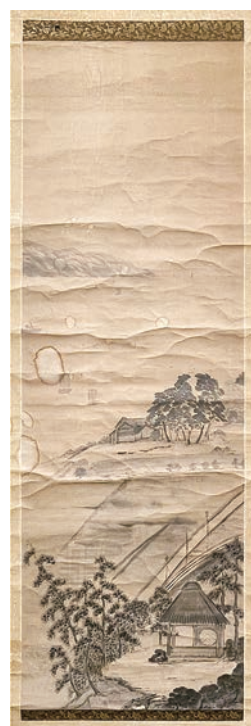
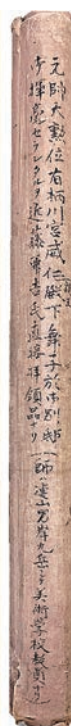
六六 高野山宿老 大僧正快運 二行書

本紙サイズ約36×102cm。
10,000円 一幅



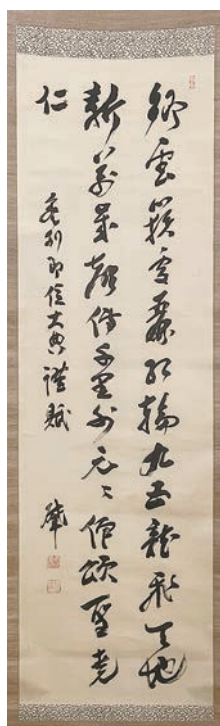
六七 有栖川宮威仁親王 水墨画

本紙サイズ約47×143cm。シミ、ヤブレ、状態悪。
有栖川宮威仁親王の第四王子。兄威仁親王の継嗣として親王宣下を受ける。初名は桐宮。英国海軍大学に留学。日清戦争には松島艦長として出陣する。常備艦隊司令官等を務め、海軍大将に累進した。のち元帥に叙せられた。



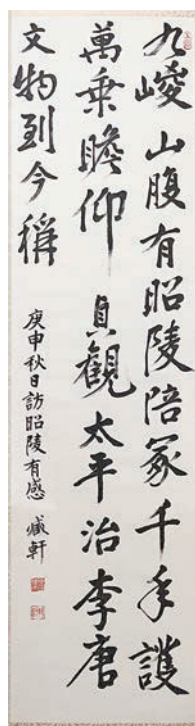
六八 元田肇 「参列即位大典謹賦」

本紙サイズ約40×131cm。
明治から昭和前期にかけての政治家。元田直の養子。明治23年衆議院議員（当選16回、政友会）。第1次山本内閣の通信相、原内閣・高橋内閣の鉄道相をつとめ、衆議院議長をへて政党内閣として初の枢密顧問官となった。豊後出身。東京大学卒。本姓は猪俣。



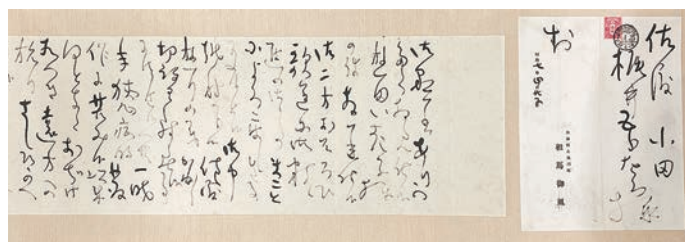
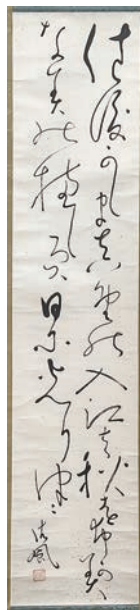
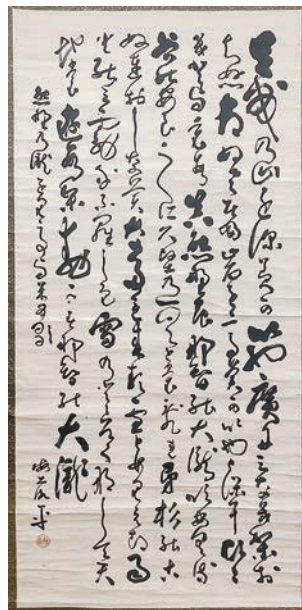
六九 原田種成 「庚申秋日訪昭陵有感」

本紙サイズ約34×134cm。
明治時代の司法官。天保12年生まれ。肥前佐賀藩士として戊辰戦争で奥羽各地を転戦。維新後は司法省にはいり、判事、大審院評定官をへて、明治24年大審院部長となった。



一〇〇 海上胤平 「熊野乃滝」

本紙サイズ約71×145cm。折れ目。
明治時代の歌人。剣を千葉周作に、歌を加納諸平にまなぶ。維新後官吏となり、明治16年辞職。椎木吟社を結成して歌道に専念し、万葉主義をとらえた。下総海上郡出身。通称は六郎。号は椎園。歌集に「椎園詠草」、著作に「長歌改良論弁駁」など。



101 相馬御風 書幅並書簡
本紙サイズ約28×139cm、書簡約18×87cm。シミ。
明治・大正期の詩人、文芸評論家。「早稲田文学」の編集にたずさわり自然主義評論を執筆。また三木露風らと口語自由詩運動を推進。大正5年郷里の新潟県にかえり良寛の研究にうちこむ。早大校歌「都の西北」の作詞者。早大卒。本名は昌治。著作に「御風詩集」「黎明期の文学」「大愚良寛」。

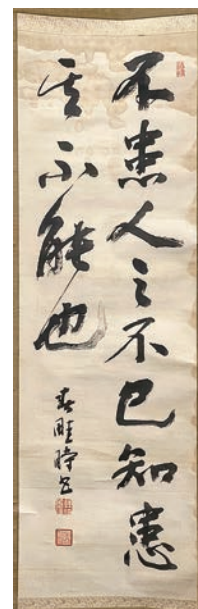
103 巖谷小波 金棒と兜之図

本紙サイズ約33×114cm。絹本、シミ。
明治・大正期の小説家、児童文学者、俳人。本名季雄。別号連山人など。東京生れ。硯友社同人となり小説を書いたが、1891年博文館の少年文学叢書第1編『こがね丸』によって児童文学に新生面を開き、『少年世界』『少女世界』『幼年画報』『幼年世界』を主宰して健筆を振るった。また『日本昔噺』『日本お伽噺』等をまとめた。



104 諸井春畦 書幅

本紙サイズ約39×127cm。絹本、シミ。
明治・大正期の実業家、書家。諸井恒平の弟。東京で日本初のビルブローカー業をはじめた。書は西川春洞にまなび、明治書道会の会長となった。武蔵本庄出身。名は直行。字は習郷。通称は時三郎。



105 中村不折 和歌

本紙サイズ約30×112cm。絹本、シミ。
明治から昭和前期にかけての洋画家、書道家。不同舎で小山正太郎や浅井忠に、フランスでローランスにまなぶ。帰国後、太平洋画会会員として活躍。太平洋美術学校長となった。帝国美術院会員。書にもすぐれ、自宅に書道博物館をつくる。江戸出身。本名は鉾太郎。別号に環山、孔固亭。



106 金森観陽 梅妻鶴子図

本紙サイズ約27×114cm。絹本、シミ。
明治から昭和時代前期にかけての日本画家。尾竹越堂にまなび、関西画壇で活躍。また「サンデー毎日」連載の白井喬二作の「新撰組」などの挿絵もえがいた。富山県出身。旧姓は小出。本名は頼次郎。



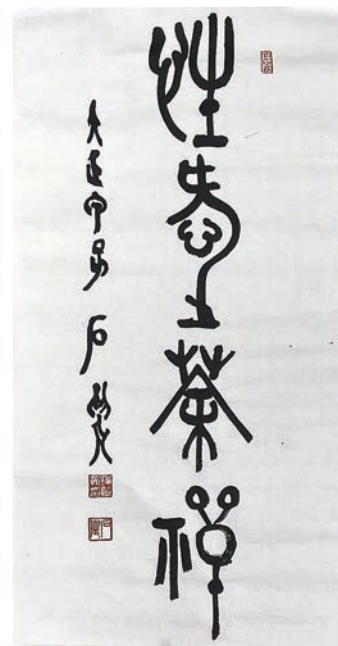
107 尾竹国観画・中村不折賛 一葦渡江図

本紙サイズ約36×119cm。絹本、表具カビ、シミ。表具状態悪。
明治から昭和前期にかけての日本画家。尾竹越堂、尾竹竹坡の弟。小堀鞆音に師事。明治42年文展で「油断」が2等賞となり、以後おもに文展で活躍し、歴史画の大作を発表した。雑誌や絵本の挿絵もえがいた。



108 後藤朝太郎 書幅

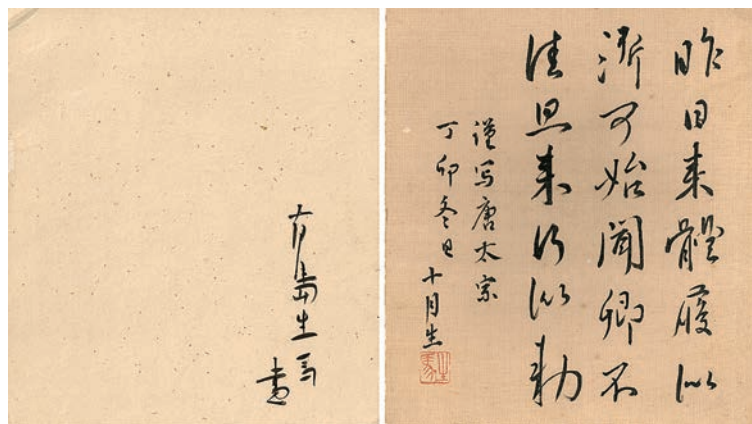
マクリ、33×58cm、32×65cm。シミ。
明治から昭和時代前期にかけての言語学者。中国語学を専攻し、日大教授、東京帝大講師などをつとめた。中国通として知られ、百余冊の中国紹介書をあらわす。昭和20年8月9日交通事故で死亡。65歳。右翼に暗殺されたともいわれる。愛媛県出身。東京帝大卒。著作に「文字の研究」「支那風物誌」など。



103 有島生馬 色紙「謹写唐太宗」

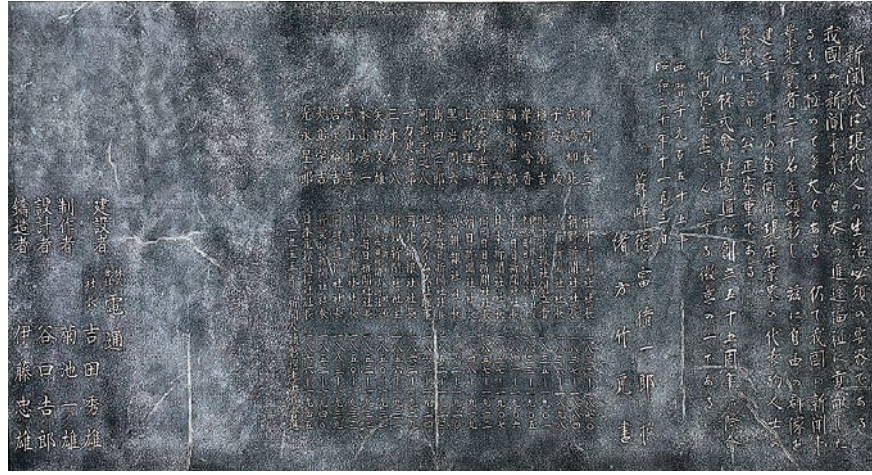
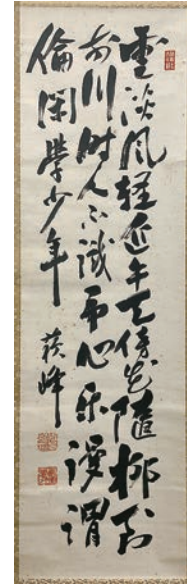
1枚
¥30,000

洋画家、小説家。名壬生馬。横浜市生れ。兄は有島武郎、弟は里見弴。1904年東京外国語学校卒。藤島武二に師事、1905年イタリアに渡り、パリでも修業、後期印象派の影響を受け、1910年に帰国。『白樺』創刊同人となりセザンヌを日本に紹介。二科会創立メンバーとして『鬼』『蚊帳』『熊谷守一像』を発表。1935年帝国美術院会員となり、二科会を脱退、1936年安井曾太郎と一水会を創立。小説、随筆も著し、『有島生馬全集』がある。



二〇 徳富蘇峰 七言絶句

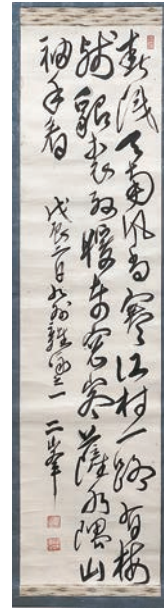
本紙サイズ約40×141cm。シミ。
明治から昭和にかけてのジャーナリスト、評論家。徳富一敬の長男。徳富蘆花の兄。明治19年「将来之日本」で文名をあげる。20年民友社を創立、「国民之友」「国民新聞」を創刊し、平民主義を主張。日清戦争を機に国家主義にかたむく。第二次大戦中は大日本言論報国会会長。本名は猪一郎。著作に「近世日本国民史」など。



110 拓本 電通社創立五十五周年 新聞先覚者顕彰碑 1枚
昭和30年立。徳富蘇峰撰文、緒方竹虎書。マクリ、118×60cm。 ¥8,000

二一 山本悌二郎 「戊辰二日九州雜詠之一」

本紙サイズ約32×130cm。シミ。
明治から昭和にかけての実業家・政治家。独逸学協会学校卒業後、宮内省御料局給費生としてドイツに留学。帰国後御料局勤務を経て、第二高等学校教授、日本勧業銀行鑑定課長、台湾製糖社長などを歴任。1904年衆議院議員となり、以来当選11回、この間田中義一内閣および犬養毅内閣の農相となった。晩年、大東文化協会副会長となり、国体明徴運動に参画した。



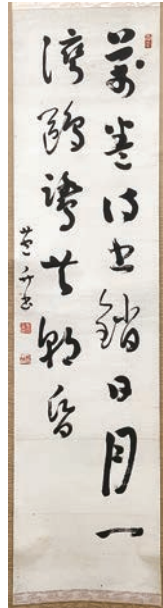
二三 橋本閑雪 猫之図

本紙サイズ約31×113cm。二重箱。
大正・昭和期の文人画家。片岡公曠、竹内栖鳳にまなぶ。文展で連続特選となり、大正8年の第1回帝展から審査員。中国や日本の古画を研究し、とくに動物画に格調ある画風を確立した。帝室技芸員、芸術院会員。



二三 吉田苞竹 二行書

本紙サイズ約33×137cm。シミ。
大正・昭和期の書家。東方書道会審査員。明治35年旧庄内藩の学者・黒崎研堂に入門、漢籍、書を学ぶ。大正4年日下部鳴鶴に入門、8年上京して書道研究会を創設。13年昭和3年膨大な収集書資料を駆使して『碑帖大観』(50巻)を刊行、近代書学の確立に努める。同年書壇社を創設、機関誌「書壇」を主宰、「正しい書」を提唱した。



二四 二宮景雲 「是」

本紙サイズ約35×37cm。共箱。
大正・昭和期の書道家。全日本書芸文化院初代副会長。



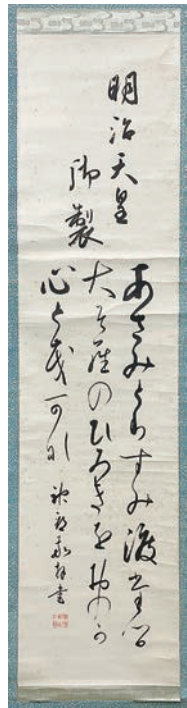
二五 渡辺花仙 墨筆花卉

本紙サイズ約17×120cm。絹本、シミ。
大正・昭和期の女流画家。大阪出身。



二六 神郡晩秋筆 明治天皇御製和歌

本紙サイズ約33×133cm。シミ。
大正・昭和期のかな書道家。茨城の人で、名は敬三、号を晩秋と称し、書を小野鷲堂の門に学び、自ら温知会を組織して雑誌『なにはず』を発行し、泰東書道院理事等を務め、後進の指導に尽力して一家を成した。



二七 神郡晩秋 大字「鍾馗」
本紙サイズ約42×111cm。絹本、シミ。



150,000円 一幅



120 手島右卿 「妙知力」 1枚
マクリ、90×34cm。 ¥150,000
昭和期の書家。高知県安芸郡田野生まれ。本名は南海颯。比田井天来に師事。同時に上田桑鳩の主宰する書道芸術社に迎えられ、近代書道の革新的運動に協力した。第二次世界大戦後は、飯島春敬、田中真州とともに書道再興を期して日本書道美術院、独立書道会、独立書人団を創立。超濃墨、淡墨の両極端の墨美を駆使して独特の近代性に富む書風を確立、

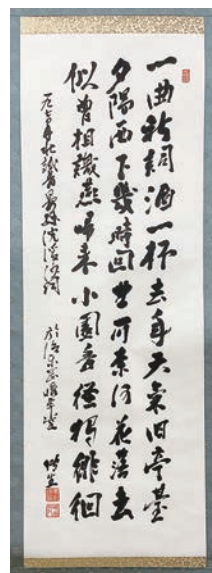


二三 手島右卿 書幅
マクリ、34×137cm。

100,000円 一枚

二六 末川博 「晏殊 浣溪沙詞」

本紙サイズ約34×99cm。
大正・昭和期の法学者。民法学を専攻し、大正14年母校京都帝大の教授となる。昭和8年滝川事件で文部省と対立し辞任。20年立命館大学長、22年総長。平和問題談話会や憲法問題懇談会を主宰し、幅広い社会活動をおこなう。



150,000円 一幅

二三 桑田笹舟 在原業平画賛

本紙サイズ約36×25cm。共箱。
昭和時代の書家。安東聖空に師事。昭和29年日展特選、31年日展審査員。45年芸術院賞。仮名をもつて知られ、古筆の復元と料紙の制作にも力をつづいた。広島県出身。神戸教員養成所卒。本名は明。著作に「和漢書道史」「仮名宝典」など。

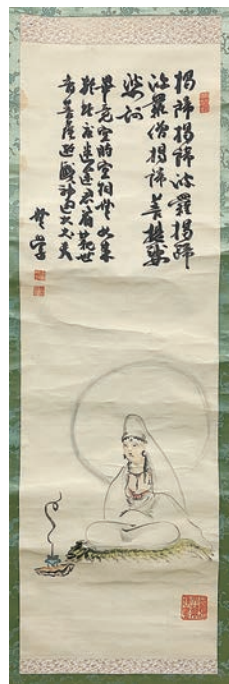


100,000円 一幅



二九 梅田無学 観音図

本紙サイズ約41×129cm。絹本、シミ。
大正・昭和期の天台宗の僧。著書に「般若心経講義」がある。



110,000円 一幅

三三 千田得所 「静黙治道」

本紙サイズ約33×135cm。
昭和期の書道家。毎日書道展評議員、日本刻字協会副会長、書道芸術院顧問。

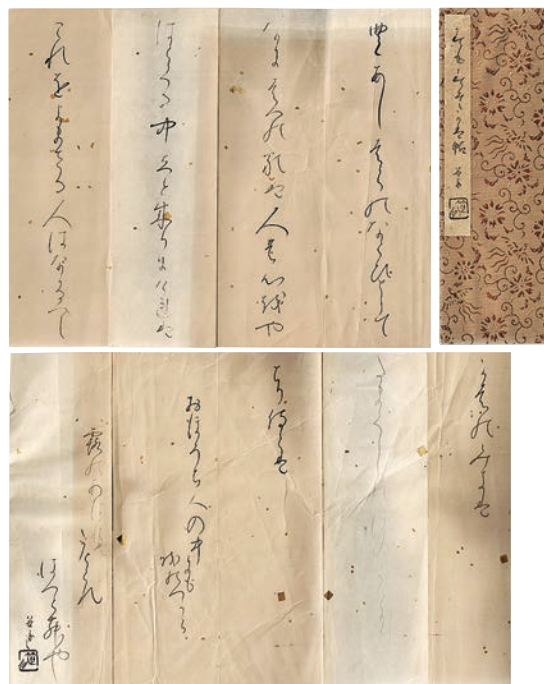


150,000円 一幅

三四 桑田笹舟 「みもすそかは帖」

24×8×3cm。折れ目。

150,000円 一帖



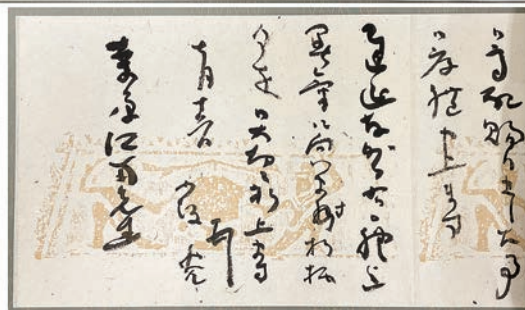
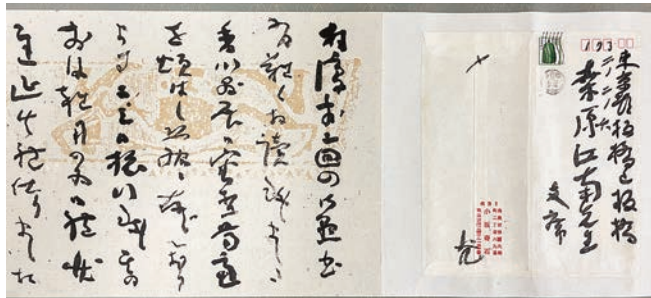
二三 殿村藍田「牡丹花下睡猫児」

本紙サイズ約34×137cm シミ。
昭和・平成期の書家。豊道春海、その息子の印南溪龍に師事。宋以降の書、特に何紹基を学ぶ。詩書画一体の現代の文人を志向し、絵も描く。鎌倉市で青藍社を主宰。行草書。かなのうまさでは定評がある。



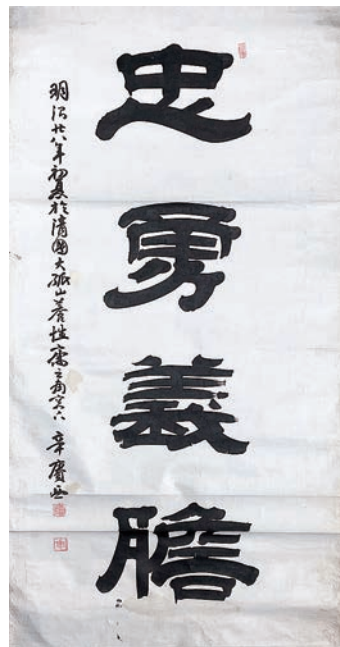
二三 小坂奇石 書簡

4紙、1紙32cm。
昭和・平成期の書家。日展参事、奈良教育大学名誉教授、璞社名誉会長。



二三 辛廣西「忠勇義胆」

マクリ、43×88cm。絹本、シミ。
「明治廿八年初夏於清国大孤山養性廬之南窓下」。辛廣西、詳細不明。民国九年に中国紅十字会安東分会理事長を務めると『安東県志・卷八』に記録が残るのみ。



二三 中国美人図

本紙サイズ約38×81cm。ヤケ。



三元 佚名 管道昇澆墨図

マクリ、33×98cm。ヤケ、シミ、虫損。



三〇 江戸時代 古仏画

本紙サイズ約47×115cm。絹本、銅製連花軸頭。汚れ。



三三 「棲霞山人」 鶏之図

本紙サイズ約21×133cm。軸剥がれ。



三三 松斎板谷清次郎「細字観世音像」

絹本。本紙サイズ約36×114cm。共箱。



一 重編本 皇清經解	ハードカバー、状態優	漢京文化版	二〇冊	六、〇〇〇	三 中國名人錄	ハードカバー、状態優 龍溪書舍1973 01版	五冊	二、〇〇〇
二 索引本 通志堂經解	ハードカバー、状態良(清)徐乾學輯 漢京文化事業有限公司版		四〇冊	二〇、〇〇〇	三 文獻通考	ハードカバー、状態良(宋)馬端臨撰 中文出版社1978 06版	二冊	一五、〇〇〇
三 周易集解纂疏	ハードカバー、状態良(清)李道平撰 文史哲1971 02版		二冊	一五、〇〇〇	三 續資治通鑑長編	状態良(宋)李燾撰 世界書局1964 09版	一五冊	三〇、〇〇〇
四 春秋左傳今注今譯	状態良 李宗侗 撰 商務印書館1972 06版		三冊	一〇、〇〇〇	三 宋會要輯稿	ハードカバー、状態優(清)徐松撰 中華書局1957 11版	八冊	四〇、〇〇〇
五 禮書通故	ハードカバー、状態良(清)黃以周撰 華世出版社1976 12版		二冊	一五、〇〇〇	三 罪會要輯錄	状態優(明)查繼佐撰 臺灣商務版	四冊	一五、〇〇〇
六 四書箋解	國學珍籍彙編。ハードカバー、状態良(清)王夫之撰 廣文書局1977 01版		一冊	一〇、〇〇〇	三 考信錄	ハードカバー、状態良(清)崔述撰 世界書局1979 10版	二冊	一五、〇〇〇
七 經典釋文	状態良(唐)陸德明 撰 上海古籍出版社1980 11版		八冊	四〇、〇〇〇	三 禦定歷代賦彙	ハードカバー、状態良(清)陳元龍編 中文出版社1974 03版	四冊	二〇、〇〇〇
八 古今韻會舉要	ハードカバー、状態良(元)黃公紹撰 中文出版社1990 07版		一冊	一五、〇〇〇	三 唐代的長安與洛陽(地圖)	状態良(日本)平岡武夫撰 上海古籍出版社1991版	一冊	一〇、〇〇〇
九 唐五代西北方音	國立中央研究院歷史語言研究所單刊種之十二。状態優 羅常培 撰 國立中央研究院歷史語言研究所 1963 11版		一冊	一五、〇〇〇	三 天下郡國利病書	状態良(清)顧炎武撰 商務印書館版	三冊	一五、〇〇〇
一〇 二十五史	状態良 上海古籍出版社1986 12版		一二冊	二五、〇〇〇	三 水經注疏要刪補遺刪	ハードカバー、状態良(清)楊守敬撰 廣文書局1967 12版	四冊	二〇、〇〇〇
二 隋書	縮印百衲本二十四史。ハードカバー、状態良 商務印書館1985 11版		一冊	一〇、〇〇〇	三 北京圖書館古籍善本書目	ハードカバー、状態優 北京圖書館編 書目文獻出版社版	五冊	二五、〇〇〇
三 宋史	二十五史。ハードカバー、状態良 藝文印書館版		七冊	二〇、〇〇〇	三 金文編	ハードカバー、状態良 容庚 撰 科學出版社1959 05版	一冊	一〇、〇〇〇
三 遼志 遼史拾遺	叢書集成初編。状態優 中華書局1985版		五冊	一五、〇〇〇	三 漢魏石刻文學考釋	ハードカバー、状態良 葉程義 撰 新文豐1997版	四冊	一五、〇〇〇
四 清史稿	ハードカバー、状態優(清)趙爾巽等撰 中華書局1998 01版		四冊	二〇、〇〇〇	三 大孟鼎考釋	ヤケ、折れ 高鴻緒 民國間拔刷版	一冊	一五、〇〇〇
五 宋才子傳箋證	状態優 傅增琮、辛更儒 編 遼海出版社2011 12版		五冊	一五、〇〇〇	三 黃氏日抄	ハードカバー、状態優(宋)黃震撰 大化書局1984 12版	一冊	一〇、〇〇〇
六 大清聖祖仁(康熙)皇帝實錄	状態良 華文書局1964 09版		六冊	一五、〇〇〇	四 筆記小說大觀	ハードカバー、状態優 江蘇廣陵古籍刻印社1995 05版	一六冊	四〇、〇〇〇
七 大清高宗純(乾隆)皇帝實錄	ハードカバー、状態良 臺灣華文書局1964 10版		三〇冊	一〇〇、〇〇〇	四 冊府元龜	ハードカバー、状態優(宋)王欽若編 大化書局1984 10版	四冊	三〇、〇〇〇
八 大清仁宗睿(嘉慶)皇帝實錄	状態良 華文書局1964 06版		八冊	二〇、〇〇〇	四 玉海	ハードカバー、状態良(宋)王應麟撰 華聯出版社1967 03版	八冊	三〇、〇〇〇
九 大清宣宗成(道光)皇帝實錄	状態良 華文書局1964 06版		一二冊	三〇、〇〇〇	四 三才圖會	状態優(明)王圻、王思義 編 上海古籍出版社1988 06版	三冊	一五、〇〇〇
一〇 大清文宗顯(咸豐)皇帝實錄	状態優 華文書局1964 06版		八冊	二〇、〇〇〇	四 全上古三代秦漢三國六朝文	ハードカバー、状態良(清)嚴可均編 中文出版社1981 06版	四冊	三〇、〇〇〇
一一 大清穆宗毅(同治)皇帝實錄	状態良 華文書局1964 01版		一〇冊	二五、〇〇〇	四 全唐詩	ハードカバー、状態良 宏業書局1982 09版	二冊	二〇、〇〇〇
一二 大清德宗景(光緒)皇帝實錄	状態良 華文書局1964 019版		八冊	二〇、〇〇〇	四 全唐文	ハードカバー、状態良 中華書局1983 11版	一一冊	三五、〇〇〇
一三 太平天國忠王李秀成年譜	状態良 臺灣商務印書館1981 10版		一冊	一〇、〇〇〇	四 王摩詰全集箋注	ハードカバー、状態優 (唐)王維撰、(清)趙松谷 注 北京圖書館出版社1999 04版	一冊	一〇、〇〇〇
一四 清內府八旗列傳檔案稿	ハードカバー、状態優 全國圖書館文獻縮微複製中心2001 05版		二冊	二〇、〇〇〇	四 新刊經進詳注昌黎先生文	宋蜀刻本唐人集叢刊。状態良(唐)韓愈撰 上海古籍版	一〇冊	二〇、〇〇〇

宋葉施顧注蘇詩	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	四冊	四〇、〇〇〇
楊龜山先生全集	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	四冊	一〇、〇〇〇
汪容甫文箋	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
劉申叔先生遺書	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	四冊	一〇、〇〇〇
唐賢三體詩法詮評	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
孟文鏡秘府論校注	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
孟古詩紀附詩紀匡謬	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	二冊	一五、〇〇〇
孟雪橋詩話	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	二冊	一五、〇〇〇
孟索引本佩文韻府	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	七冊	二五、〇〇〇
孟續百川學海	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	五冊	二〇、〇〇〇
孟學津討原簡	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一六冊	五〇、〇〇〇
孟中國文學批評史	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	二冊	一〇、〇〇〇
孟中國的小詩	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
孟明清史論集	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	二冊	一〇、〇〇〇
孟清朝野史大觀	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	二冊	一〇、〇〇〇
孟回民起義	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	四冊	一五、〇〇〇
孟南社叢選	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	三冊	一五、〇〇〇
孟中國歷史大洪水	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
孟中華民國史公職志（初稿）	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
孟朝鮮時代漢語教科書叢刊	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	四冊	二〇、〇〇〇
孟楊雲萍藏臺灣古文書	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
孟東南亞漫步	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
孟安徽俗話報	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	二冊	一〇、〇〇〇

From Philosophy to Philology: Intellectual and Social Aspects of Chinese Late Imperial China (從理學到樸學)	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一五、〇〇〇
Grammata Serica Recensa (古漢語字典)	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一五、〇〇〇
A Discourse Analysis Of Temporal Markers In Written And Spoken Mandarin Chinese	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
Repertory of Proper Names In Yuan Literary Sources (元朝人名錄)	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
The Lament for the South: Yu Hsin's Ai Chiang Nan Fu	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
六注維摩詰經十卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	五冊	一五、〇〇〇
五維摩詰經義疏三卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	五冊	二〇、〇〇〇
八十住毗婆沙論	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	九冊	五〇、〇〇〇
二藥師琉璃光如來	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
二般若波羅蜜多心經略疏一卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
三佛說妙吉祥菩薩陀羅尼等	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
四妙法蓮華經諸品大意一卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
五法華經直談鈔十卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	二〇冊	六〇、〇〇〇
六阿彌陀經一卷妙法蓮華經觀世音菩薩普門品一卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
七金剛略疏三卷頂瑜伽中發阿耨多羅三藐三菩提心論一卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
八金剛略疏三卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
九唯識論述記序解一卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
九大悲心咒持頌簡法一卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
二舍無量壽經優婆塞提	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一冊	一〇、〇〇〇
三無量壽經鈔七卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	七冊	二五、〇〇〇
三六無量壽經要解三卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	三冊	八、〇〇〇
佛說觀無量壽佛經	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	五冊	二〇、〇〇〇
五顯淨土真實教行證文類	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	八冊	二五、〇〇〇
六教行信證六要鈔會本十卷	（本）施元之、顧景蕃合注 汎美圖書有限公司1978—04版	一〇冊	二〇、〇〇〇

七 淨宗圓頓菩薩戒誘蒙一卷	僅蟲。(日本)釋觀徹撰 享保十八年(1733)京都澤田吉右衛門刻本。	一冊	三、〇〇〇
八 淨土文類聚鈔一卷愚禿鈔	(日本)釋親鸞撰 弘化四年(1847)京都西村九郎右衛門刻本。	一冊	四、〇〇〇
九 淨土宗名目問答三卷	(日本)釋辨阿撰 明治二十二年(1889)東京山口屋佐七刻本。	一冊	三、〇〇〇
一〇 淨土略名目圖見聞揚推不分卷	「順蓮社」隨譽印 江戸後期抄本。	二冊	三、〇〇〇
一一 往生要集六卷	(日本)釋源信撰 元祿十年(1697)刻、後印本。	三冊	一五、〇〇〇
一二 教誡新學比丘行護律儀講述二卷	(日本)釋慧淑撰 江戸後期澤田吉所衛門刻本。	一冊	三、〇〇〇
一三 黑谷上人語燈錄十卷拾遺一卷	(日本)釋了惠輯 寶永二年(1705)華頂山刻本。	七冊	二、〇〇〇
一四 六要抄六卷	(日本)釋存覺撰 江戸中期刻本	四冊	一〇、〇〇〇
一五 冠注七十五法名目不分卷	(日本)松浦僧梁撰 明治十八年(1885)京都西村七兵衛刻本。	二冊	六、〇〇〇
一六 淨土七祖傳一卷	蟲損。(姚秦)鳩摩羅什譯 明和二年(1765)大阪淺野彌兵衛刻本	一冊	五、五〇〇
一七 早勝問答一卷	(日本)釋日蓮撰 江戸後期栗山彌兵衛刻本	一冊	五、五〇〇
一八 早勝問答一卷	(日本)釋日蓮撰 江戸後期刻本後印	一冊	三、〇〇〇
一九 教相攝鑒一卷	(日本)釋日淳撰 文政八年(1825)妙慧講山刻本。	一冊	三、〇〇〇
二〇 四宗要文纂補三卷	(日本)釋日朝撰 (日本)釋英園纂補 文政七年(1824)刻本	三冊	八、〇〇〇
二一 立正安國論新注三卷	線引。(日本)釋英園撰 天保四年(1833)京都村上勘兵衛刻本	三冊	八、〇〇〇
二二 本化高祖年譜一卷	(日本)釋建立、釋玄徳 同輯 弘化四年(1847)釋英園刻本	一冊	三、〇〇〇
二三 天童覺和尚頌古報恩老人著語即宏智禪師頌古不分卷	書入。(宋)釋正覺撰 元文二年(1737)名古屋玉山房等刻本。	二冊	八、〇〇〇
二四 天童覺和尚頌古報恩老人著語即宏智禪師頌古不分卷	(宋)釋正覺撰 文久二年(1862)大阪文榮堂等刻本。	二冊	六、〇〇〇
二五 雪竇顯禪師頌古百則二卷	書入。(宋)釋重顯撰 天保三年(1832)柳枝軒刻本	二冊	一〇、〇〇〇
二六 永平初祖學道用心集一卷	(日本)釋道元撰 明治卅年(1904)東京鴻盟社刻本。	一冊	三、〇〇〇
二七 道元和尚廣錄十卷	(日本)釋道元撰 延寶元年(1673)刻本明治間貝葉書院印。	五冊	一五、〇〇〇
二八 龍華雲和尚四節引導抄一卷附錄一卷續附錄一卷	朱筆書入。(日本)虎雲郁繡轉 文化十四年(1817)龍華庵刻本	一冊	四、〇〇〇
二九 祇陀開山大智禪師偈頌一卷	蟲損。(日本)釋光嚴等編 文政三年(1820)小川多左衛門等刻本	一冊	二、五〇〇
三〇 奥州損翁和尚行狀一卷	(日本)釋慧月等撰 寶永二年(1705)刻、後印本。	一冊	三、〇〇〇
三二 心學典論四卷	シミ。(日本)釋道貫撰 寬延四年(1751)京都柳枝軒小川多右衛門刻本。	二冊	六、〇〇〇
三三 元亨釋書三十卷	一冊補寫。少蟲。(日本)虎關師鍊撰 寬永元年(1624)刻本。	一五冊	三〇、〇〇〇
三四 教時諍一卷	(日本)釋安然撰 江戸刻本、明治間貝葉書院後印本。	一冊	三、〇〇〇
三五 十二門論不分卷	「姚秦」鳩摩羅什譯 光緒二十一年金陵刻經處刻、後印本。	一冊	八、〇〇〇
三六 十不二門指要鈔冠注傍解二卷	(宋)釋知禮撰、(日本)釋真空注 明治卅六年(1903)京都澤田友五郎等刻本。	二冊	六、〇〇〇
三七 十不二門指要鈔講義二卷	(日本)釋真空撰 嘉永二年(1849)東叡山勸學講院刻本。	二冊	六、〇〇〇
三八 止觀大意一卷	(日本)大寶和尚述、森山守源記 明治十三年(1880)森山守源刻本。	二冊	六、〇〇〇
三九 冠導天臺四教儀一卷	僅蟲、朱筆圈點。 萬延元年(1860)東叡山勸學講院刻本。	一冊	四、〇〇〇
四〇 觀心略要集一卷	(高麗)釋諦觀撰、(日本)町元存空注 明治廿一年(1895)東京森江佐七刻本。	一冊	三、〇〇〇
四一 觀經疏妙宗鈔講義二卷附錄一卷	僅蟲、シミ。(日本)釋源信撰 寬文十一年(1671)長谷川市郎兵衛刻本。	一冊	七、五〇〇
四二 觀音玄義記講義四卷	(日本)釋真空撰 嘉永四年(1851)東叡山刻本。	三冊	一〇、〇〇〇
四三 始終心要大義一卷	(日本)釋真空撰 萬延二年(1861)東叡山刻本。	三冊	三、〇〇〇
四四 三千有門頌大義一卷	少蟲。(日本)釋慈山撰 貞享三年(1686)高嶋屋十右衛門刻本。	一冊	三、〇〇〇
四五 天臺圓宗四教五時西穀名目	(日本)釋堯款校正、(日本)釋真空 開明治九年(1876)淺草寺刻本。	四冊	八、〇〇〇
四六 遍照發揮性靈集十卷	(日本)釋空海撰 江戸刻本(京都菱屋友五郎)。	五冊	二〇、〇〇〇
四七 秘密曼荼羅十住心論冠注十卷	蟲損。(日本)釋空海撰 (日本)釋如實注 寶曆三年(1753)南無量壽院刻本	一〇冊	三〇、〇〇〇
四八 聲字實相義研心鈔十卷	(日本)釋宥快撰 江戸刻本、福田豬之助後印本。	四冊	三、〇〇〇
四九 菩提心論鈔十卷	(日本)釋宥快撰 江戸刻本、福田豬之助後印本。	五冊	一五、〇〇〇
五〇 字母義鈔十卷	(日本)釋宥快撰 江戸刻本、福田豬之助後印本。	三冊	八、〇〇〇
五一 二教論鈔二卷	僅蟲。(日本)釋宥快撰 江戸刻本、福田豬之助後印本。	七冊	一八、〇〇〇
五二 秘藏寶鑰鈔三卷	(日本)釋宥快撰 江戸刻本、福田豬之助後印本。	一五冊	四五、〇〇〇
五三 要法授訣鈔三卷	「南紀蟹谷山西方寺常住」印。僅蟲。(日本)釋隆譽撰 天保三年(1832)釋法操抄本。	三冊	一五、〇〇〇
五四 略述法相義三卷	少蟲。(日本)釋良光撰 貞享三年(1686)京都北村四郎兵衛刻本。	三冊	八、〇〇〇
五五 起信論義記幻虎錄五卷	(日本)釋澄鳳撰 元祿十四年(1701)京都井上實刻本。	五冊	一五、〇〇〇

古書を求めます。

少量の場合 (宅急便)

宅急便で送る(お客様)



当店に集荷



お客様にご連絡(ご商談)



商談成立の時

速達現金書留または銀行送金

大量の場合 (全国出張買取)

当店へ
お電話または FAX
(お客様)



日時決定後
出張致します

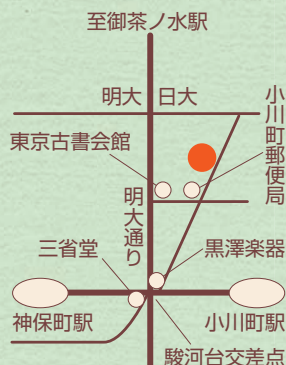


即時現金で
お支払い

取扱分野

唐本漢籍、金石拓本、中文書籍、東亜研究、文献資料、
書道関係、文房清玩、骨董美術

ご連絡お待ちしております。



光和書房 株式会社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-22
タイムビル2F

TEL/FAX 03-5244-5670

HP <http://kouwashobou.net/>
order@kouwashobou.net